

令和6年度

伊豆の国市の教育

伊豆の国市教育委員会

目次

伊豆の国市の概要

1. 概況	1
2. 面積・範囲	1
3. 人口・世帯数	1

教育委員会と教育予算

1. 教育委員会事務局組織図	2
2. 教育委員会の配置人員	3
3. 教育予算	3

教育行政の基本方針

1. 伊豆の国市教育大綱（令和5年度～7年度）	7
2. 令和6年度 教育行政の体系	9
3. 令和6年度 保育・教育目標	10
4. 令和6年度 取組みの重点	11
5. 安全で安心して学べる教育環境の確保	12
6. 教育委員会の活動等に対する点検・評価	13

保育園・こども園

1. 施設一覧	14
2. 園児・職員数	15
3. 市立施設の規模	16
4. 保育料	16
5. 給食費	17

幼稚園

1. 施設一覧	18
2. 園児・職員数	18
3. 市立施設の規模	18
4. 授業料	19
5. 給食費	19
6. 預かり保育料	19

放課後児童クラブ

1. 施設一覧	20
2. 児童・職員数	20
3. 活動状況	21

学校教育

1. 学校一覧	22
2. 児童・生徒及び学級数	22
3. 学校施設概要	23
4. 教職員構成	24
5. 中学校卒業生の進路	24
6. 就学援助・就学奨励制度	24
7. 教職員研修	25
8. 伊豆の国市単独の学校等支援事業	27
9. 学校図書館	28
10. 学校給食	29

社会教育

1. 社会教育の重点施策	32
2. 社会教育委員	32
3. 地域学校協働活動推進事業	32
4. 青少年育成事業	32
5. 家庭教育支援事業	34
6. 生涯学習塾実施事業	35

社会教育

7. 高齢者学習事業	36
8. 文化活動振興事業	36
9. 文化活動支援事業	37

社会教育施設

1. 公民館	38
2. その他の施設	38

社会体育

1. 社会体育の重点施策	39
2. スポーツ推進委員活動事業	39
3. スポーツ協会活動事業	40
4. スポーツ教室実施事業	40
5. 市町対抗駅伝参加事業	42
6. 市民スポーツ推進事業	42
7. 各種スポーツ団体支援事業	43
8. ホストタウン交流事業	43
9. その他事業	44

社会体育施設

1. 体育施設一覧	45
2. 利用状況（社会体育施設）	45
3. 利用状況（学校開放施設）	45

文化財

1. 文化財の重点施策	46
2. 文化財保護事業	46
3. 世界遺産推進事業	47
4. 郷土資料館事業	48
5. 指定等文化財	49

図書館

1. 図書館の基本方針	53
2. 図書館運営協議会	53
3. 施設概要	53
4. 蔵書数	54
5. 利用状況	55
6. 図書館利用促進事業	56
7. 読み聞かせ講座	58
8. ブックスタート事業	58

令和6年度 伊豆の国市教育委員会各種委員名簿

1. 教育委員会	59
2. 学校給食審議会	59
3. 社会教育委員会	59
4. 青少年問題協議会	60
5. 公民館運営審議会	60
6. スポーツ推進委員	60
7. スポーツ協会	60
8. 文化財保護審議会	61
9. 史跡等整備調査委員会	61
10. 葦山反射炉発掘調査指導委員会	61
11. 図書館運営協議会	62
12. いじめ問題対策連絡協議会	62
13. 地域学校協同活動推進員協議会	62

伊豆の国市の概要

1. 概況

伊豆半島の北部、田方平野のほぼ中央に位置し、北に富士山、東は箱根山系の連山に、西は城山、葛城山などの山々に囲まれ豊かな自然環境を保っている。平野部中央には南の天城山より発する狩野川が流れ、豊かな田園地帯が広がり、狩野川に沿うように国道 136 号、伊豆箱根鉄道が走り、周辺に市街地を形成している。東京からは 100km 圏域にあり、東海道新幹線、東名高速道路を利用して 2 時間弱の所要時間である。首都圏とのアクセスもよく、沼津市や三島市などの静岡県東部の中心地に近く、交通の利便性にも恵まれている。

平成 25 年には、願成就院の「仏師運慶作の仏像 5 体」が国宝に指定され、平成 27 年には、「韮山反射炉」が「明治日本の産業革命遺産」の構成資産として世界文化遺産に登録されるなど、市内には、様々な時代にわたる豊富な歴史資源が重層的に存在している。また、平成 30 年には、伊豆半島ジオパークがユネスコ世界ジオパークに認定され、主な見どころであるジオサイトとして伊豆の国市も紹介されている。

英語や異文化に触れ親しむため、令和 5 年度よりネイティブ指導のもと幼保こ園の 5 歳児から中学生まで切れ目のない英語教育を進めている。

2. 面積・範囲

面 積	東 西	南 北
94.62 k m ²	13.5 k m	10.4 k m

[国土交通省国土地理院]

3. 人口・世帯数

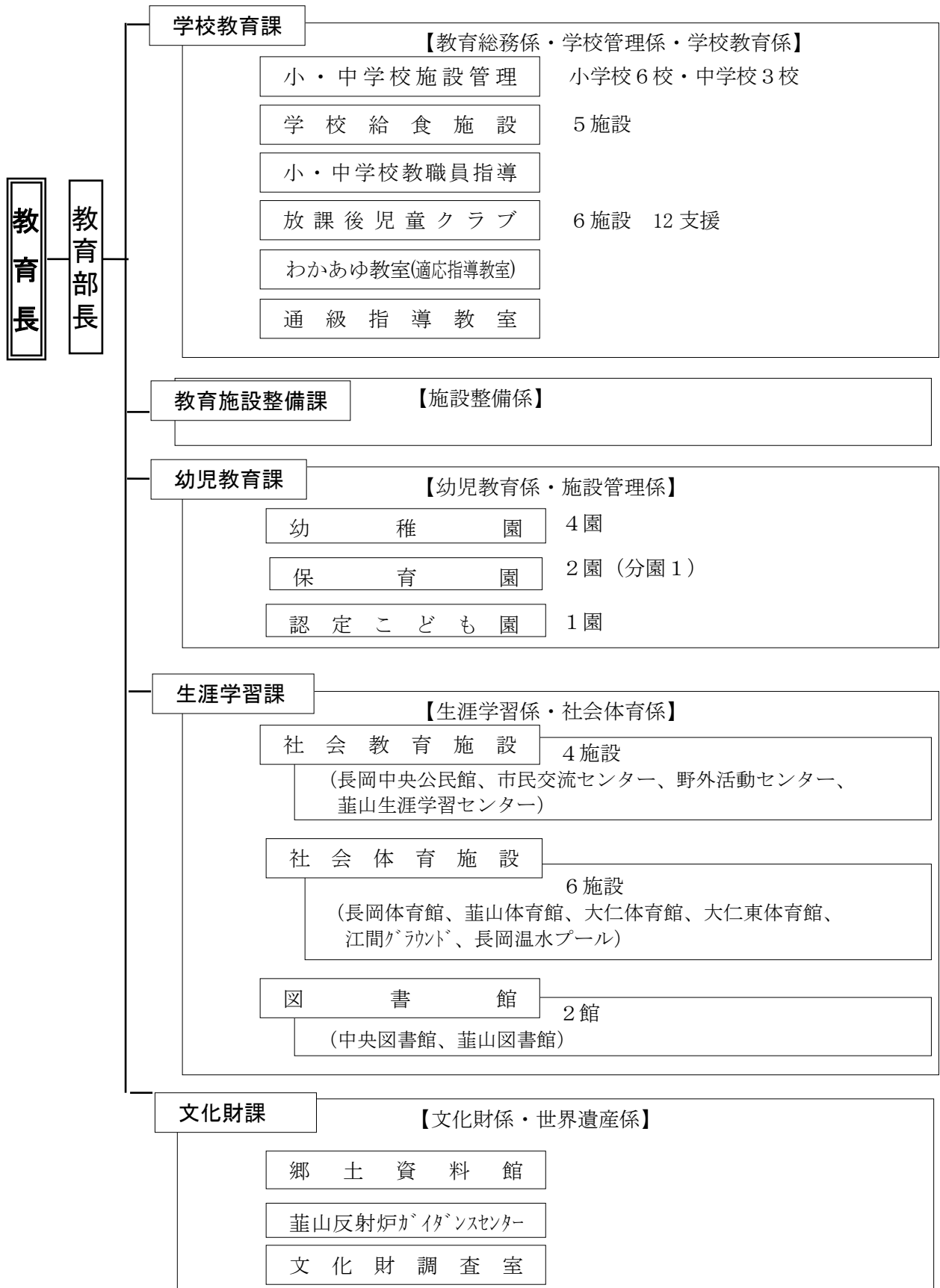
(単位：人、世帯)

年 次	世 帯 数	人 口		
		男	女	計
平成 25 年	20,410	24,104	25,948	50,052
平成 26 年	20,540	24,017	25,873	49,890
平成 27 年	20,693	24,002	25,785	49,787
平成 28 年	20,930	23,926	25,751	49,677
平成 29 年	21,025	23,789	25,564	49,353
平成 30 年	21,132	23,667	25,415	49,082
平成 31 年	21,234	23,811	25,482	49,293
令和 2 年	21,261	23,346	24,933	48,279
令和 3 年	21,381	23,133	24,661	47,794
令和 4 年	21,463	23,014	24,530	47,544
令和 5 年	21,564	22,756	24,290	47,046
令和 6 年	21,555	22,447	23,931	46,378

[各年 4 月 1 日住民基本台帳]

教育委員会と教育予算

1. 教育委員会事務局組織図



2. 教育委員会の配置人員

(令和6年5月1日現在、単位：人)

部署名等		正規職員	会 計 年 度 任 用 職 員			合 計
			事務員等	支援員等	計	
教育長		1				1
教育部長		1				1
学校教育課	学校教育課	9	3		3	12
	小・中学校教員等	242		79	79	321
	学校事務・用務員	7	11		11	18
	給食センター	4				4
	放課後児童クラブ			48	48	48
	わかあゆ教室			2	2	2
	計	262	14	129	143	405
教育施設整備課 (企画課との併任含む)	教育施設整備課	5				5
	計	5	0	0	0	5
幼児教育課	幼児教育課	5	2	1	3	8
	幼稚園	21		17	17	38
	保育園	32		44	44	76
	認定こども園	19		20	20	39
	計	77	2	82	84	161
生涯学習課	生涯学習課	7	4		4	11
	外部施設		6		6	6
	中央図書館	4	6		6	10
	菰山図書館	1	6		6	7
	計	12	22	0	22	34
文化財課 (企画課との併任含む)	文化財課	7	3		3	10
	菰山反射炉	1	6		6	7
	郷土資料館		3		3	3
	文化財調査室		5		5	5
	計	8	17	0	17	25
合 計		361	55	210	265	626

3. 教育予算

(1) 教育費比較

(単位：千円)

項 目	令和6年度(予算)	令和5年度(予算)
一般会計歳出	22,640,000	20,740,000
教育費歳出	2,754,778	2,194,189
教育費比率	12.2%	10.6%

(2) 令和6年度 教育費予算内訳

(単位: 千円)

項 目		予 算 額		前年度比較	
		令和6年度	令和5年度	増 減	比 率
教育総務費	教育委員会費	7,561	6,154	1,407	22.9%
	事務局費	384,122	355,643	28,479	8.0%
	計	391,683	361,797	29,886	8.3%
小学校費	小学校総務費	229,177	163,533	65,644	40.1%
	小学校費	146,967	147,512	△545	△0.4%
	計	376,144	311,045	65,099	20.9%
中学校費	中学校総務費	90,956	150,776	△59,820	△39.7%
	中学校費	89,295	94,374	△5,079	△5.4%
	計	180,251	245,150	△64,899	△26.5%
幼稚園費	幼稚園総務費	233,555	253,395	△19,840	△7.8%
	幼稚園費	22,159	19,653	2,506	12.8%
	計	255,714	273,048	△17,334	△6.3%
学校給食費	学校給食費	633,136	561,719	71,417	12.8%
	計	633,136	561,719	71,417	12.7%
社会教育費	社会教育総務費	62,168	53,909	8,259	15.3%
	青少年育成費	4,409	4,827	△418	△8.7%
	成人学習費	468	4,599	△4,131	△89.8%
	文化活動振興費	2,742	2,742	0	0%
	社会教育施設費	19,283	18,900	383	2.0%
	計	89,070	84,977	4,093	4.8%
保健体育費	保健体育総務費	17,325	18,306	△981	△5.4%
	体育施設費	62,489	128,067	△65,578	△51.2%
	計	79,814	146,373	△66,559	△45.5%
文化財保護費	文化財保護総務費	58,553	47,475	11,078	23.3%
	文化財保護費	29,146	20,843	8,303	39.8%
	葦山反射炉費	61,172	47,470	13,702	28.9%
	郷土資料館費	6,607	5,792	815	14.1%
	歴史・文化拠点施設費	504,661	0	504,661	100.0%
	計	660,139	121,580	538,559	443.0%
図書館費	図書館費	88,827	88,500	327	0.4%
	計	88,827	88,500	327	0.4%
合 計		2,754,778	2,194,189	560,589	25.5%

(3) 令和6年度 民生費(教育委員会分)予算内訳 (単位:千円)

項 目		予 算 額		前年度比較	
		令和6年度	令和5年度	増 減	比 率
児童福祉費 (教育委員会 担当分)	児童福祉総務費	(うち幼児教育課職員人件費事業分は、令和5年度10款へ整理)			
	学童保育費	151,172	135,401	△15,771	△11.6%
	計	151,172	135,401	△15,771	△11.6%
保育園等費 (認定こども園含む)	保育園等総務費	1,208,415	1,173,684	34,731	2.9%
	保育園等費	98,142	59,971	38,171	63.6%
	計	1,306,557	1,233,655	72,902	59.0%
合 計		1,457,729	1,369,056	57,131	4.2%

(4) 人口1人当たりの教育費

区 分	令和6年度(予算)	令和5年度(予算)
教育費	2,754,778,000 円	2,194,189,000 円
人口(各年5月1日現在)	46,317 人	46,968 人
1人当たりの教育費	59,477 円	46,717 円

(5) 保育園児1人当たりの保育園等費

区 分	令和6年度(予算)	令和5年度(予算)
保育園等費	1,306,557,000 円	1,233,655,000 円
保育園児数(各年5月1日現在)	879 人	891 人
1人当たりの教育費	1,486,413 円	1,384,574 円

※私立の保育園、認定こども園及び小規模保育事業の園児を含む。

※こども園は1号認定を含む。

(6) 幼稚園児1人当たりの幼稚園費

区 分	令和6年度(予算)	令和5年度(予算)
幼稚園費	255,714,000 円	273,048,000 円
幼稚園児数(各年5月1日現在)	261 人	321 人
1人当たりの教育費	979,747 円	850,617 円

※私立の幼稚園児を含まない。

(7) 児童1人当たりの学童保育費

区 分	令和6年度(予算)	令和5年度(予算)
学童保育費	151,172,000 円	135,401,000 円
学童保育児童数(各年5月1日現在)	447 人	482 人
1人当たりの教育費	338,192 円	280,915 円

(8) 児童1人当たりの小学校費

区 分	令和6年度(予算)	令和5年度(予算)
小学校費	376,144,000 円	311,045,000 円
小学校児童数(各年5月1日現在)	2,124 人	2,233 人
1人当たりの教育費	177,092 円	139,295 円

(9) 生徒1人当たりの中学校費

区 分	令和6年度(予算)	令和5年度(予算)
中学校費	180,251,000 円	245,150,000 円
中学校生徒数(各年5月1日現在)	1,144 人	1,148 人
1人当たりの教育費	157,562 円	213,545 円

※小中学校費については県費負担教職員の人件費は含まない。

教育行政の基本方針

1. 伊豆の国市教育大綱（令和5年度～令和7年度）

（1） 位置づけ

本大綱は、伊豆の国市における教育、学術及び文化の振興に関する施策の総合的な推進を図るための基本方針であります。「第2次伊豆の国市総合計画後期基本計画（令和4年度～令和7年度）」に基づき、本市教育が目指す理念や方向性をまとめてあります。この大綱の方針を踏まえ、本市教育の一層の推進を図ることを目的に具体的な施策に取り組んでいきます。

（2） 方針

**夢と志を持ち、自分の可能性に挑戦できる教育
多様性が尊重され、思いやりあふれる社会の構築への貢献
ふるさとを愛する人の育成**

夢と志を持ち、自分の可能性に挑戦できる教育

- ・ 誰一人取り残さず、一人ひとりが地域や国や世界で役割を担える力を育てます。
- ・ 科学技術の進歩など、次代を見据え、不確実な時代を主体的、創造的に生き抜く力を育てます。
- ・ 持続可能な社会の実現に貢献できる力を育てます。

多様性が尊重され、思いやりあふれる社会の構築への貢献

- ・ 自分や他の人を大切にし、社会共通のマナーやルールを守って行動できる人を育てます。
- ・ 人と人とのつながりを大事にし、支えあえる人を育てます。

ふるさとを愛する人の育成

- ・ ふるさとの歴史・文化・伝統を学ぶ機会を創出します。
- ・ 地域コミュニティ活動に参画し、貢献できる人を育てます。

(3) 重点施策

重点施策1 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実

- ・誰もが自分に合った「学び方」を選び、意欲を持って学べる授業を展開します。
- ・幼児期から英語に親しむ機会を創出し、国際理解教育の充実と英会話コミュニケーション能力の育成を図ります。
- ・ICT 機器を積極的に活用し、「主体的・対話的で深い学び」を推進します。
- ・SDG s が目指す「誰一人取り残さない持続可能で多様性のある社会」を実現するための17目標を意識した教育活動を実践し、社会の一員としてより良い社会づくりに参画し行動する意識や能力を育成します。

重点施策2 生涯にわたる学びの充実

- ・休日の中学校部活動の地域移行と同時に、生涯にわたりスポーツや芸術活動に親しむ機会の確保のため各種団体との連携を図ります。

重点施策3 「多様性社会」を生きる上で必要な資質と能力の育成

- ・不登校やいじめ、虐待の未然防止と早期発見、早期対応が図られるよう指導や支援を行います。
- ・一人ひとりの教育的ニーズに対応した特別支援教育が推進されるよう関係機関との連携を図ります。
- ・「めざす子ども像」を共有し、幼保こ小中で一貫した保育・教育を推進します。
- ・命を大切にすることを推進するとともに、自分の命は自分で守る「自助」、互い助け合う「互助」を理解して行動する意識を高めます。

重点施策4 社会性を身につける機会の充実

- ・スポーツ少年団や社会教育関係団体の活動を充実することで、人と人とのつながりを大切にし、マナーやルールを守ることの出来る人を育てます。

重点施策5 地域とともにある学校づくり

- ・コミュニティ・スクールの体制づくりを推進し、地域学校協働本部と連携しながら、学校・家庭・地域が一体となった防災・防犯・交通安全教育を通して子どもたちの健やかな育ちを支えます。

重点施策6 地域社会での活動への参画

- ・地域に密着した活動により、地域の一員であることの自覚を促し、地域に貢献できる人を育てます。

重点施策7 地域の歴史・文化の保護と教育活動への活用

- ・地域にある歴史・文化・自然の価値や魅力を理解する学習に取り組み、「郷土を誇れる人」づくりを進めます。
- ・地域の歴史・文化を保護、研究、発信し史跡巡りや体験学習を効果的に行える拠点づくりに取り組みます。

重点施策8 安全で安心して学べる教育環境の確保

- ・施設内の危険性のある部分の修繕、緊急度の高い修繕を速やかに行い、子どもたちが安心して学べる教育環境を整えます。

2. 令和6年度 教育行政の体系

夢と志を持ち、自分の可能性に挑戦できる教育
多様性が尊重され、思いやりあふれる社会の構築への貢献
ふるさとを愛する人の育成

現代的課題への取り組み

- 1 英語コミュニケーション能力の育成と国際理解教育の推進
- 2 コミュニティ・スクール制度の運用と充実
- 3 ICT 機器を活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」の充実
- 4 防災教育の充実と危機管理体制

幼保こ小中一貫「めざす子ども像」

- ・ 友達の意見を聞ける子 自ら考え、判断し、表現できる子
- ・ おもてなしのあいさつができる子
- ・ 心身ともにたくましい子

確かな学力<知>

(幼保こ)

- 英語活動を楽しむ子
- 身近なことに興味を持ち、自ら活動し表現できる子

(小中)

- 英語でコミュニケーションをとろうとする子
- 他国の文化を認め、伊豆の国市の良さを伝えようとする子
- 課題を発見し、協力して解決していこうとする子

豊かな感性<徳>

(幼保こ)

- 友達を思いやり仲良くできる子

(小中)

- 自己肯定感や有用感を持った子
- 命の尊さを理解し、他人に優しい子
- 自然を愛し、感動する心を持った子
- 正しく判断し、行動できる子

健やかな心身<体>

(幼保こ)

- 友達と元気に遊ぶ子

(小中)

- 運動することを楽しみ、体を鍛える子
- 健康で安全な生活を送るため自己管理に気を配れる子
- 健全な食生活を理解し、実践する子
- 自助・互助の力を身に付けた子

<子ども、保護者、地域から信頼される伊豆の国市の教職員>

「確かな人権感覚、ゆるぎない授業改善への挑戦、不祥事根絶への強い意志」

3. 令和6年度 保育・教育目標

<保育園>

園 名	保育目標	重点目標
あゆみ保育園	明るく元気な子	人とのかかわりを楽しむ子
ひまわり保育園		友達と仲良く遊ぶ子

<こども園>

園 名	保育目標	重点目標
にじいろこども園	明るく元気な子	楽しく遊ぶ子

<幼稚園>

園 名	教育目標	重点目標
富士美幼稚園	明るく元気な子	友達と一緒に遊びを楽しむ子
共和幼稚園		友達と一緒に楽しむ子
のぞみ幼稚園		自分らしさを発揮し友達と共に育ち合う子
田京幼稚園		友達と楽しく遊ぶ子

<小学校>

学校名	教育目標	重点目標
長岡南小学校	何くそ みがけ つつしめ	支え合い、高め合う仲間
長岡北小学校	よりよくかかわり よさを発揮できる子	すすんで取り組む姿勢の育成 人・もの・ことの活用
菰山小学校	心豊かに 創造する	認め合い 高め合う仲間
菰山南小学校	ともに高め合う きららの子	進んで学び合う子 思いやりのある子 心と体を丈夫にする子
大仁小学校	ひたむきにしなやかにがんばる子	自分の考えを進んで表現する子 自分も相手も大切にする子 最後までやり抜く子
大仁北小学校	未来をひらく たくましい北っ子	みとめあい、思いやる子

<中学校>

学校名	教育目標	重点目標
長岡中学校	確かな学力を身に付け、たくましくしなやかに生きる生徒	自ら学びに向かう生徒 規範意識を高め、集団生活を向上させようとする生徒 進んで働き、粘り強く鍛える生徒
菰山中学校	自主・自立	自ら考え、判断・決定し、行動する生徒
大仁中学校	夢を拓く	自ら問い、考え、表現する生徒

4. 令和6年度 取組みの重点

(1) 魅力ある学校づくり

① 魅力ある授業づくり

ICT 機器を活用し、「主体的・対話的で深い学び」をキーワードに積極的な取組みを推進します。

② 英会話コミュニケーション能力の育成と国際理解教育の推進

ALT（外国語指導助手）の効果的な活用により、英語活動・英語授業の充実を図ります。

多様な文化を認めようとする寛容な心を醸成するとともに、伊豆の国市の自然・文化等を発信しようとする態度を育成します。

③ 「部活動の地域化」に向けての取組み

部活動の今まで果たしてきた教育効果、生徒にとっての居場所、教員の働き方改革、生徒・保護者の部活動への思い等を念頭に、伊豆の国市の部活動の在り方を検討していきます。

④ コミュニティ・スクール制度の運用と推進

学校運営協議会と地域学校協働本部の運用の推進を図り、地域教育人材の積極的な活用を推進します。

⑤ 防災教育の充実と危機管理体制の整備

豪雨災害、巨大地震災害への対応を再確認し、防災教育と危機管理体制の充実を図ります。

⑥ 不登校の未然防止と早期対応

子どもの心に寄り添うことを第一とし、不登校やいじめの未然防止並びに迅速な対応ができる組織の構築を図ります。

⑦ 情報教育の推進

ICT 機器の授業への積極的な活用を充実するとともに、情報モラルの浸透に努めます。

⑧ 幼保こ園と学校間の相互理解と連携

「めざす子ども像」を共有し、幼保こ小中一貫教育を推し進めます。

⑨ きめ細かな指導の充実と読書活動の推進・充実に努めます。

⑩ 環境教育の推進

SDG s を念頭に、環境教育の充実を図ります。

(2) 一人ひとりの個性が輝く生涯学習社会の創造

① 生涯学習の充実

ア 生涯学習

- ・市民の生涯にわたる多様な学習意欲や時代背景を伴う課題に対応し、各種の講座及び講習の充実を図る。
- ・青少年育成活動、防災教育、健康・福祉学習を通して次世代を担う人づくりの推進を図り、世代間交流、国際交流等を実施して子どもたちの世界観を広げていく。

イ 図書館

- ・中央図書館、韮山図書館の図書館機能の充実を図り、利用者サービスの向上

- 及び地域の情報起点としての役割をさらに推進する。
- ・近隣市町図書館との相互利用を積極的に推進する。
- ・図書館活動のPRを推進し、読書の啓発及び図書館の利用促進を図る。
- ・電子図書館の普及とともに啓発を図っていく。
- ・読み聞かせボランティア団体の育成を推進するとともに、事業の充実を図る。

② 生涯スポーツの推進

ア 各種団体等への支援

- ・スポーツ推進委員会、スポーツ協会、スポーツ少年団の活動支援と育成に努め、地域ぐるみの自主的活動を掘り起こし支援していく。

イ スポーツ指導者等の育成

- ・講演会や指導者研修会等を開催し、各種団体や地域等におけるスポーツ指導者及びリーダーの育成と資質向上を図る。

ウ 各種教室の企画・開催

- ・市民が気楽に参加でき、楽しさあふれる地域スポーツの振興や市主催のスポーツ大会、スポーツ・レクリエーション教室の企画・開催を推進する。

エ 各種団体等との連携

- ・スポーツ協会、スポーツ少年団との連携を密にし、スポーツを通じた青少年の健全育成と競技力の総合的な向上を図る。

オ 施設設備等の充実

- ・市民が安全に、かつ安心してスポーツに参加できる環境を確保するため、各スポーツ施設の効果的な整備や施設開放及び参加する機会の充実を積極的に推進する。

(3) 歴史・伝統文化の保護継承と、地域の魅力となる文化の創造

① 歴史資源の保護・活用

ア 文化財の保護

- ・菰山反射炉をはじめとする郷土の貴重な歴史資源である文化財を保護し継承するために、必要な調査研究の実施と保全措置に努めるとともに、市民への啓発活動を広く積極的に行う。

② 郷土史研究の推進とふるさと意識の醸成

ア 伊豆の国市郷土資料館の展示内容の充実と情報発信

- ・定期的な郷土資料の企画展示を実施し、地域が持つ歴史資源の魅力に関する情報を発信するとともに、学びの機会を提供する。
- ・郷土に対する愛着を育てるため、生涯学習や学校教育を通して、地域の歴史資源に触れる機会を積極的に提供していく。
- ・文化財展示施設の建設計画を鑑みて、教育活用プログラム等の充実を図る。

5. 安全で安心して学べる教育環境の確保

予想される南海トラフ地震等による災害から教育施設を守るため、施設の耐震化をはじめとする防災安全対策や施設の維持保全は喫緊の課題となっている。子どもたちが安全で安心して学べる環境づくりや、市民が生涯に渡って学び続けることの

できる環境を整備するための施策や指針をまとめた「伊豆の国市教育施設整備計画」に基づき、学校施設をはじめとした教育施設の耐震化、再編及び改修等を行ってきた。

現在、学校施設の耐震化は概ね完了し、今後は「伊豆の国市公共施設等総合管理計画」と整合をとりながら、各施設の実情を踏まえ個々に対応していく。

6. 教育委員会の活動等に対する点検・評価

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定に基づき、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について、点検と評価を行い、その結果の報告書を作成し、市議会に提出するとともに公表する。

保育園・こども園

1. 施設一覧

(1) 市立保育園

園 名	創立記念日	所 在 地	電話番号	園長氏名
あゆみ保育園	昭和47年12月24日	四日町 42-1	055-949-3277	浅 沼 有 里
ひまわり保育園	平成6年4月1日	三福 934-1	0558-76-0439	佐 藤 理 佳 子
ひまわり保育園大仁分園	平成15年6月2日	大仁 229-1	0558-76-1173	

(2) 市立認定こども園

園 名	創立記念日	所 在 地	電話番号	園長氏名
にじいろこども園	令和6年4月1日	長岡 1212	055-948-6620	中 村 雅 美

(3) 私立保育園

園 名	創立記念日	所 在 地	電話番号	園長氏名
菰山保育園	昭和32年4月1日	菰山山木664-6	055-949-2188	小 林 亨 子
ちとせ保育園	昭和33年4月1日	南條 222-1	055-949-1826	小 林 弘 之 介

(4) 私立認定こども園

園 名	創立記念日	所 在 地	電話番号	園長氏名
しょうれんじこども園 楽生・寿光	平成30年4月1日	南江間 919	055-948-1258	渡 邊 元 浄
慈恩こども園	平成31年4月1日	白山堂 171-2	0558-76-2552	土 山 龍 之

(5) 私立小規模保育事業

園 名	創立記念日	所 在 地	電話番号	園長氏名
クオレ保育園	平成30年4月1日	古奈 351-1	055-948-9949	白 井 洋 子
そらいろほいくえん	令和3年4月1日	四日町 300-3	055-919-6816	小 早 川 宏 子

2. 園児・職員数

(1) 保育園

(令和6年5月1日現在、単位：人)

園名		園児数							職員数						
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	園長	主任	保育士	非常勤	給食	他	計
市立	あゆみ保育園	0	20	29	20	29	26	124	1	2	11	17	5	-	36
	ひまわり保育園	0	11	16	14	18	19	78	1	2	9	11	5	-	28
	ひまわり保育園 大仁分園	0	9	12				21		1	4	7	-	-	12
私立	葦山保育園	9	22	24	17	28	23	123	1	1	18	-	3	6	29
	ちとせ保育園	6	18	12	18	15	13	82	1	1	13	1	2	3	21
計		15	80	93	69	90	81	428	4	7	55	36	15	9	126

(2) 認定こども園

(令和6年5月1日現在、単位：人)

園名			園児数							職員数							
			0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	園長	副園長	主任	保育士	非常勤	給食	他	計
市立	にじいろ こども園	1号				17	18	17	52	1		2	15	16	5	-	39
		2・3号	2	15	23	23	23	28	114								
私立	しょうれん じこども園 楽生・寿光	1号				2	3	1	6	1	1	2	8	19	6	7	44
		2・3号	6	15	20	26	48	48	163								
	慈恩こども 園	1号				6	1	4	11	1	1	2	8	6	3	1	22
		2・3号	1	9	22	20	23	24	99								
計			9	39	65	94	116	122	445	3	2	6	31	41	14	8	105

※1号は教育認定（幼稚園）、2・3号は保育認定（保育園）の園児となります。

(3) 小規模保育事業

(令和6年5月1日現在、単位：人)

園名		園児数							職員数						
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	園長	主任	保育士	非常勤	給食	他	計
私立	クオレ保育園	3	6	12				21	1	1	5	7	2	1	17
	そらいろほいくえん	3	7	6				16	1	-	5	2	2	-	10
計		6	13	18				37	2	1	10	9	4	1	27

3. 市立施設の規模

(単位：㎡)

園 名	敷地面積	延床面積（園舎）
あゆみ保育園	5,662.27	1,549.14
ひまわり保育園	2,815.90	800.44
ひまわり保育園大仁分園	1,504.88	628.89
にじいろこども園	5,319.99	2,005.17

4. 保育料

(1) 現年度分（令和5年度分）

(単位：円)

園 名	調 定 額	収 納 額	未 納 額
長岡保育園	8,543,900	8,543,900	0
あゆみ保育園	8,101,900	8,101,900	0
ひまわり保育園	5,822,100	5,816,900	5,200
ひまわり保育園大仁分園	2,698,250	2,698,250	0
菰山保育園	12,213,900	12,180,300	33,600
ちとせ保育園	6,864,500	6,760,500	104,000
他市町委託分	1,657,200	1,657,200	0
合 計	45,901,750	45,758,950	142,800

(2) 過年度分（令和4年度以前分）

(単位：円)

調 定 額	収 納 額	不 能 欠 損 額	未 納 額
752,100	273,350	427,300	51,450

5. 給食費

(1) 現年度分 (令和5年度分)

(単位: 円)

園 名	調 定 額	収 納 額	未 納 額
長岡保育園	1,664,100	1,664,100	0
あゆみ保育園	2,794,000	2,784,000	10,000
ひまわり保育園	1,864,600	1,864,600	0
土曜保育分	223,470	223,470	0
一時保育分	190,000	190,000	0
合 計	6,736,170	6,726,170	10,000

※令和5年度は、コロナ禍の物価高騰下での子育て世帯の負担軽減のため、9月～12月分を徴収していません。(「伊豆の国市給食費等支援金(就学前子ども)交付要綱」による)

(2) 過年度分 (令和4年度以前分)

(単位: 円)

調 定 額	収 納 額	未 納 額
97,900	94,900	3,000

幼稚園

1. 施設一覧

市立幼稚園

園 名	創立記念日	所 在 地	電話番号	園長氏名
富士美幼稚園	平成 17 年 4 月 1 日	原木 1343	055-949-4400	近 藤 栄 己
共和幼稚園	昭和 50 年 4 月 1 日	中 773-1	055-949-2700	渡 邊 浩 子
のぞみ幼稚園	平成 15 年 4 月 1 日	吉田 416-1	0558-76-0438	渡 邊 文 子
田京幼稚園	昭和 54 年 4 月 1 日	田京 238-21	0558-76-1430	金 子 祥 子

2. 園児・職員数

(令和 6 年 5 月 1 日現在、単位：人)

園 名		学 級 数				園 児 数				教 員 数				
		3 歳	4 歳	5 歳	計	3 歳	4 歳	5 歳	計	園長	主任	教諭	非常勤	計
市 立	富士美幼稚園	1	1	2	4	18	28	32	78	1	1	4	6	12
	共和幼稚園	1	1	1	3	13	14	16	43	1	1	3	3	8
	のぞみ幼稚園	1	1	1	3	18	19	23	60	1	1	3	6	11
	田京幼稚園	1	1	1	3	8	10	10	28	1	1	3	2	7
計		4	4	5	13	57	71	81	209	4	4	13	17	38

3. 市立施設の規模

(単位：㎡)

園 名	敷地面積	延床面積（園舎）
富士美幼稚園	6, 161. 85	1, 630. 85
共和幼稚園	4, 474. 74	1, 443. 42
のぞみ幼稚園	3, 954. 79	1, 567. 09
田京幼稚園	4, 414. 19	1, 366. 86

4. 授業料

過年度分（令和元年度以前分）

（単位：円）

調 定 額	収 納 額	不 能 欠 損 額	未 納 額
188,400	40,000	80,000	68,400

※令和元年10月分から無償化

5. 給食費

（1）現年度分（令和5年度分）

（単位：円）

園 名	調 定 額	収 納 額	未 納 額
長岡幼稚園	1,306,400	1,302,710	3,690
富士美幼稚園	1,933,790	1,922,330	11,460
共和幼稚園	737,880	737,880	0
のぞみ幼稚園	1,296,220	1,292,140	4,080
田京幼稚園	775,060	775,060	0
合 計	6,049,350	6,030,120	19,230

※令和5年度は、コロナ禍の物価高騰下での子育て世帯の負担軽減のため、9月～12月分を徴収していません。（「伊豆の国市給食費等支援金（就学前子ども）交付要綱」による）

（2）過年度分（令和4年度以前分）

（単位：円）

調 定 額	収 納 額	不 能 欠 損 額	未 納 額
859,118	108,750	475,928	274,440

6. 預かり保育料

（1）現年度分（令和5年度分）

（単位：人、円）

園 名	延べ利用人数	調 定 額	収 納 額	未 納 額
長岡幼稚園	4,214	124,650	121,650	3,000
富士美幼稚園	7,785	119,250	118,850	400
共和幼稚園	439	61,750	61,400	350
のぞみ幼稚園	7,808	113,850	113,850	0
田京幼稚園	2,482	91,250	91,250	0
合 計	22,728	510,750	507,000	3,750

（2）過年度分（令和4年度以前分）

（単位：円）

調 定 額	収 納 額	未 納 額
2,400	2,400	0

放課後児童クラブ

1. 施設一覧

(令和6年5月1日現在、単位：㎡)

施設名	創立記念日等	所在地	電話番号	延床面積
長岡南小学校放課後児童教室	平成7年4月1日	長岡 1294-1	055-948-4731	149.47
長岡南小学校第二放課後児童教室	平成27年4月1日			56.52
長岡南小学校第三放課後児童教室	令和2年4月1日			65.52
長岡北小学校放課後児童教室	平成元年4月1日	南江間 1200	055-947-0640	140.77
菰山小学校放課後児童教室	平成11年4月1日	四日町 350	055-949-5060	157.33
菰山小学校第二放課後児童教室	平成25年4月1日			82.46
菰山小学校第三放課後児童教室	令和2年4月1日			64.33
菰山南小学校放課後児童教室	平成11年4月1日	中 817-1	055-949-2555	157.33
放課後児童クラブすずかけ館	平成12年4月1日	三福 325	0558-76-7880	159.23
放課後児童クラブ第二すずかけ館	平成25年4月1日			21.25
放課後児童クラブあすなろ館	平成12年4月1日	守木 312	0558-76-0520	92.54
放課後児童クラブ第二あすなろ館	令和4年4月1日			30.81

2. 児童・職員数

(令和6年5月1日現在、単位：人)

施設名	児童数							職員数 (非常勤)
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	
長岡南小学校放課後児童教室	33	24					57	8
長岡南小学校第二放課後児童教室				10	2	2	14	
長岡南小学校第三放課後児童教室			25				25	
長岡北小学校放課後児童教室	5	2	4	3			14	4
菰山小学校放課後児童教室	52		30				82	13
菰山小学校第二放課後児童教室		32				4	36	
菰山小学校第三放課後児童教室				20	10		30	
菰山南小学校放課後児童教室	14	18	14	9	1		56	6
放課後児童クラブすずかけ館	29	27	15				71	10
放課後児童クラブ第二すずかけ館				11			11	
放課後児童クラブあすなろ館	20	12	8				40	7
放課後児童クラブ第二あすなろ館				4	6	1	11	
計	153	115	96	57	19	7	447	48

3. 活動状況

(令和5年度実績)

施設名	定員（人）	延べ利用者数(人/月)	開所日数
長岡南小学校放課後児童教室	70	659	289
長岡南小学校第二放課後児童教室	13	125	241
長岡南小学校第三放課後児童教室	39	369	238
長岡北小学校放課後児童教室	40	242	273
菰山小学校放課後児童教室	70	756	288
菰山小学校第二放課後児童教室	45	486	232
菰山小学校第三放課後児童教室	35	377	203
菰山南小学校放課後児童教室	70	719	280
子育て支援施設すずかけ館	70	814	287
子育て支援施設第二すずかけ館	12	143	243
子育て支援施設あすなろ館	45	415	285
子育て支援施設第二あすなろ館	18	164	226
計	527	5,269	3,085

※ 延べ利用者には、休所者も含む。

学 校 教 育

1. 学校一覧

(1) 小学校

校 名	創立記念日	所 在 地	電話番号	校長氏名
長岡南小学校	明治6年6月9日	長岡 1294-1	055-948-0106	牧 野 宏 之
長岡北小学校	明治6年6月16日	南江間 1200	055-948-1062	山 崎 裕
菰山小学校	明治6年5月25日	四日町 350	055-949-1023	内 田 繁 樹
菰山南小学校	昭和58年4月1日	中 817-1	055-949-1019	土 屋 貴 俊
大仁小学校	明治6年6月1日	三福 325	0558-76-1074	室 伏 伸 明
大仁北小学校	昭和59年4月1日	守木 312	0558-76-3610	福 井 孝 子

(2) 中学校

校 名	創立記念日	所 在 地	電話番号	校長氏名
長岡中学校	昭和22年4月1日	長岡 1407-1	055-948-0238	藤 原 かおり
菰山中学校	昭和22年4月1日	菰山菰山 393	055-949-1061	園 田 道 生
大仁中学校	昭和22年4月1日	三福 1276-3	0558-76-1035	三 枝 治 好

2. 児童・生徒及び学級数

(1) 小学生

(令和6年5月1日現在、単位：人)

校 名	児 童 数							学 級 数 (うち特別支援学級)
	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	合計	
長岡南小学校	55	59	80	68	90	89	441	19 (4)
長岡北小学校	18	14	17	28	22	19	118	7 (1)
菰山小学校	97	88	104	104	123	112	628	24 (4)
菰山南小学校	28	41	57	59	66	51	302	12 (1)
大仁小学校	64	64	69	71	82	55	405	17 (4)
大仁北小学校	37	37	40	33	43	40	230	11 (0)
小学校計	299	303	367	363	426	366	2,124	90 (14)

(2) 中学生

(令和6年5月1日現在、単位：人)

校 名	生 徒 数				学 級 数 (うち特別支援学級)
	1 年	2 年	3 年	合計	
長岡中学校	114	102	114	330	13 (2)
菰山中学校	172	159	160	491	17 (2)
大仁中学校	122	107	94	323	11 (1)
中学校計	408	368	368	1,144	41 (5)

3. 学校施設の規模

(1) 小学校 (令和6年5月1日現在、単位：㎡)

校 名	校 舎 等 面 積 ※			校 地 面 積			
	木 造	非木造	計	建物敷地	運動場	その他	計
長岡南小学校		6,724	6,724	10,936	8,706	577	20,219
長岡北小学校		3,358	3,358	7,630	9,588		17,218
菰山小学校		6,736	6,736	15,675	7,200		22,875
菰山南小学校		4,389	4,389	7,612	11,000		18,612
大仁小学校	32	6,149	6,181	11,210	7,714	1,485	20,409
大仁北小学校		3,327	3,327	6,344	8,858	1,381	16,583

※校舎等面積には、学校敷地内の給食施設等及びその他付属棟の面積を含む。

(令和6年5月1日現在、単位：㎡)

校 名	屋内運動場等面積※			プ ー ル	その他の 建 物	夜間 照明
	木 造	非木造	計			
長岡南小学校		1,386	1,386	25mプール、小プール	プール付属棟	有
長岡北小学校		748	748	25mプール、小プール	プール付属棟	無
菰山小学校		2,155	2,155	25mプール、小プール	プール付属棟	有
菰山南小学校		823	823	25mプール、小プール	プール付属棟	無
大仁小学校	2,151	65	2,216	25mプール、小プール	プール付属棟	有
大仁北小学校		1,211	1,211	25mプール、小プール	プール付属棟	無

※屋内運動場等面積には、プール付属施設及び体育器具庫等の面積を含む。

(2) 中学校 (令和6年5月1日現在、単位：㎡)

校 名	校舎等面積※			校地面積			
	木 造	非木造	計	建物敷地	運動場	その他	計
長岡中学校		5,796	5,796	18,296	18,568	6,330	43,194
菰山中学校		7,200	7,200	7,417	16,997		24,414
大仁中学校		6,998	6,998	11,000	19,330	36,083	66,413

※校舎等面積には、学校敷地内の給食施設等及びその他付属棟の面積を含む。

(令和6年5月1日現在、単位：㎡)

校 名	屋内運動場・格技場等面積※			プ ー ル	その他の 建 物	夜間 照明
	木 造	非木造	計			
長岡中学校		3,362	3,362	25mプール	プール付属棟	有
菰山中学校		434	434	25mプール	プール付属棟	無
大仁中学校		2,849	2,849			有

※屋内運動場等面積には、プール付属施設及び体育器具庫等の面積を含む。

4. 教職員構成

(令和6年5月1日現在、単位：人)

職 名	小 学 校			中 学 校			合 計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
校長	5	1	6	2	1	3	7	2	9
教頭	6	1	7	2	1	3	8	2	10
主幹教諭	1	1	2	0	0	0	1	1	2
教諭	51	70	121	48	28	76	99	98	197
講師	3	9	12	1	6	7	4	15	19
養護教諭	0	6	6	0	4	4	0	10	10
栄養教諭・栄養士	0	6	6	0	2	2	0	8	8
事務職員	1	11	12	0	7	7	1	18	19
計	67	105	172	53	49	102	120	154	274

5. 中学校卒業生の進路

(令和5年度卒業生、単位：人)

校 名	卒業総数			進 学 者			就職・その他		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
長岡中学校	69	58	127	66	58	124	3	0	3
菰山中学校	84	85	169	83	82	165	1	3	4
大仁中学校	55	61	116	54	61	115	1	0	1
計	208	204	412	203	201	404	5	3	8

6. 就学援助・就学奨励制度

経済的理由により就学困難な児童・生徒の保護者に対して、学用品等の購入に要する経費の一部を援助費として支給している。また、特別支援学級への就学の特殊事情を鑑み、その就学に係る保護者の経済的負担を軽減し、特別支援教育の普及奨励に努めている。

(令和5年度実績、単位：人、円)

種 別		小 学 校		中 学 校		計	
		人数	金額	人数	金額	人数	金額
要保護及び準要保護		53	2,436,096	36	2,879,442	89	5,315,538
内 訳 ※	学用品・通学用品費	253	564,792	156	646,494	409	1,211,286
	校外活動費	31	37,844	11	24,178	42	62,022
	新入学児童生徒学用品費	5	255,550	12	695,760	17	951,310
	修学旅行費	9	237,380	9	519,480	18	756,860
	給食費	83	1,340,530	50	972,580	133	2,313,110
	体育実技用具費	0	0	5	20,950	5	20,950
	通学費	0	0	0	0	0	0
特別支援教育		56	1,548,381	31	1,134,792	87	2,683,173

※内訳欄の人数については、重複支給有。

7. 教職員研修

学校間の連携及び教職員の資質向上を図るため、次の研修会・連絡会を実施する。

事業名		内 容		開催回数等	参 加 者	
連 絡 会 関 連	園長・校長会		市教委の教育方針等の指示や連絡・伝達事項及び園・学校の情報交換・幼保こ小中連携		【全体会】 年 3 回 【中学校区】 年 2～3 回	幼稚・保育・こども園長、小・中学校長、教育長、教育部長・教育部各課長
	幼保こ小中一貫教育推進プロジェクト	次年度教育課程編成連絡会	教育課程の評価及び次年度教育課程編成に係る保幼こ小中交流行事・研修計画の調整		年 1 回	幼稚・保育・こども園主任、小・中学校の教務主任・主幹教諭
		生徒指導・不登校連絡会	各学校の生徒指導上の諸問題及び不登校児童生徒への対応について協議する。 福祉担当部局やスクールソーシャルワーカー・スクールカウンセラー等関係機関との連携を深める。		【全体会】 5 月 【生徒指導連絡会】 7・9・2 月	小中生徒指導担当、小中学校不登校担当、心の教室相談員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、こども家庭センター職員、わかあゆ教室指導員
		幼保こ小中の連携連絡会	幼・保・こ・小・中の学校種間の連携を図り、児童生徒理解を深め、よりよい接続を図る		【連絡会】 年 2～3 回 【交流会】 年 1～2 回 (入学説明会・授業交流会)	園・学校の担当者
	3 月 1 学期 2～3 学期		: 入学児童生徒情報交換 : 入学後の授業参観と情報交換 : 次年度入学生の授業参観と情報交換			
	教頭会		教頭の資質向上と学校運営の円滑化を図る。		年 3 回	教頭
	主幹教諭・教務主任会		主幹教諭・教務主任の資質向上と学校運営の円滑化を図る。		年 2 回	主幹教諭・教務主任
	学力向上研修会		全国学力学習状況調査の結果分析を踏まえ、授業改善に向けての方策を協議する。		年 1 回	小・中学校の研修主任
	養護教諭連絡会		保健指導に関する市統一実務研修・協議 ・保健指導の充実と健康・安全指導 ・食物アレルギー児童生徒の対応について		年 4 回	小中学校の養護教諭 健康づくり課職員 学校教育課保健担当
	支援員等連絡会		【学習生活・特別支援】 「支援員としての心構えと業務」 「支援のポイント」「講演会」		年 2 回	小中学校に勤務する学習生活支援員、特別支援学級支援員、心の教室相談員
支援員等連絡会 ALT・外国語活動担当連絡会		【学校司書】 ①サービスと業務 ②公立図書館との連携		年 3 回	学校司書	
		小学校外国語活動や ALT 活用に関する指導力の向上を図る。 【内容】 ALT の活用や本年度の計画及び小学校外国語活動の状況と中学校英語科の指導のポイントについての情報交換		年 4 回	小中学校 ALT 担当者	

業務改善 検討委員会		業務改善の具体策の検討・提言と進捗 状況の確認	年 2 回	校長、教頭、主幹・教務主任、 業務改善コーディネーター等、学校の代 表		
研修主任会		授業改善のための校内研修の在り方 について協議する。	年 2 回	小中学校の研修主任		
事業名		内 容	開催回数等	参 加 者		
特別 支援 教育	特別支援学級担 任・コーディネーター 連絡会 及び 支援チーム会議	関係機関連携のもと LD、ADHD、自閉 スペクトラム症等の発達障害をもつ た児童・生徒への適切な支援体制の 確立を図る。	連絡会年 1 回 支援チーム会議 (必要に応じて随 時)	園及び小中学校の 特別支援コーディネーター、 特別支援学級担任 支援チームメンバー		
学 校 訪 問	人事管理学校訪問 地域支援課 指導訪問 研究指定校	学校訪問による教職員の授業参観等を通して、指導力向上や授業改善について指導助言 を行い、人事管理及び資質向上を図る				
			人事管理訪問	地域支援課指導訪問	該当研修	その他の研修
		長南小	10月28日(午前)	7月 18日(特)	初	
		長北小	10月 7日(午後)	11月21日(道)		
		菰山小	10月 8日(午前)	9月 5日(図)	初・6年次	
		菰南小	10月 7日(午前)	9月12日(外)	初・6年次	
		大仁小	10月15日(午前)	7月 3日(算)	初	
		大北小	10月 4日(午後)	12月10日(外)	6年次	
		長岡中	9月26日(午前)	7月 4日(社・総)	6年次	
		菰山中	10月22日(午前)	9月 9日(技)	初・6年次	
大仁中	10月23日(午前)	7月 4日(音)	初・中堅			
就学支援委員会	・ 障がいのある園児、児童生徒に適切な教育を行うため、医師、教育職員、保健師 など各分野の専門家によって、障がいのある児童生徒の適正な就学について審議 し、障がいの判断及び就学先の決定を行う。 ・ 委員会の構成					
	職種等		人数	職種等		
	医師		1 名	相談支援事業所代表		
	特別支援学校教諭		3 名	特別支援学級担任代表		
	保健師		2 名	通級指導担当教諭		
	園学校管理職代表		3 名	学識経験者		
				合計		
				15 名		
	・ 年間計画					
	第 1 回就学支援委員会		6 月 3 日 (月)	県への報告	6 月中旬	
第 2 回就学支援委員会		9 月 27 日 (金)	県への報告	10 月初旬		
第 3 回就学支援委員会		1 月 17 日 (金)				

8. 伊豆の国市単独の学校等支援事業

令和6年度事業内容と予算額、市負担会計年度任用職員等の配置

☒ わかあゆ教室（適応指導教室） 指導員 2名 ■不登校傾向の児童・生徒に 対して学校と連携を図りな がら、支援・指導を行う 事業費：4,883 千円	☒ 幼児ことばの教室指導員 2名 ■言葉や言動、学習面で困り 感を持つ幼児に対して、個別 指導を行う 事業費：4,699 千円	☒ 学習生活支援員 26名 ■個別の支援が必要な児童・ 生徒への支援及び小学校1・2 年生の生活や学習を多面的に 支援する 事業費： 54,905 千円
--	--	---

伊豆の国市立幼稚園・保育園・こども園・小学校・中学校 乳幼児・児童・生徒								
長南小	長北小	韮山小	韮南小	大仁小	大北小	長岡中	韮山中	大仁中
441 人	118 人	628 人	302 人	405 人	230 人	330 人	491 人	323 人
小学校 計 2,124 人						中学校 計 1,144 人		
小・中学校 合計 3,268 人								
富士美幼	共和幼	のぞみ幼	田京幼	あゆみ保	ひまわり保	ひまわり保 分園	にじいろこ ども園	
78 人	43 人	60 人	28 人	124 人	78 人	21 人	166 人	
幼稚園 計 209 人			保育園 計 223 人		こども園 166 人			

☒ 学校司書 9名 ■学校図書室の管 理・運営、学習補助、 本の貸出業務等を行 う 事業費： 15,625 千円	☒ 特別支援学級支援員 12名 ■特別支援学級の指導 及び個別支援の充実を 図る 事業費： 35,439 千円	☒ 心の教室相談員 3名 ■思春期の生徒の悩 み相談やカウンセリング 指導を行う 事業費： 6,386 千円	☒ ALT（外国語指 導助手） 8名 （業務委託） ■幼稚園・保育園・ 小学校の外国語活 動や中学校の英語 授業における指導 補助を行う 事業費： 39,439 千円
☒ 安全安心連絡網管理事業 ■子どもの生命に関わる危険情報、大雨等の警報発令に伴う一斉下校や 休校等の情報を、保護者に緊急連絡するシステムを活用し、市内の小中 学校の保護者に対し、メールにより緊急連絡を確実に届ける。 事業費： 359 千円			

学 校 教 育

9. 学校図書館（令和5年度分）

校 名	蔵書数	受入数	廃棄数	貸出数
長岡南小学校	16,328	389	1,100	32,598
長岡北小学校	7,542	231	165	5,527
菰山小学校	15,492	412	355	18,540
菰山南小学校	11,642	537	521	18,289
大仁小学校	15,374	297	85	19,713
大仁北小学校	10,499	502	507	19,346
長岡中学校	15,178	241	338	3,719
菰山中学校	15,917	264	419	4,189
大仁中学校	13,994	208	99	2,784

10. 学校給食

(1) 学校給食調理への取り組み

文部科学省の定める「学校給食衛生管理基準」に従い、安全な調理にあたっている。また、生涯にわたって健康で生き生きとした生活を送ることを目指し、児童生徒一人ひとりが給食活動を通じて正しい食事のあり方や望ましい食習慣を身につけ、豊かな心を育成し、社会生活を涵養するための食育の充実を心がけている。

(2) 学校給食審議会

伊豆の国市の学校給食の適正かつ円滑な実施を図るため、伊豆の国市学校給食審議会を設置し、学校給食の実施に関し必要な調査及び審議を行っている。

<実施状況>

第1回	令和5年7月13日(木)	・伊豆の国市学校給食の概要について ・伊豆の国市学校給食の献立について ・その他意見交換
第2回	令和6年2月16日(金)	・学校給食週間の取組みについて ・地場産品の活用について ・伊豆の国市の学校給食での取組みについて ・その他意見交換

(3) 学校給食の概要

伊豆の国市では、センター調理方式、自校調理方式、親子調理方式（一部サテライト方式）により、市内すべての公立幼稚園、小学校及び中学校で完全給食を実施している。

また、令和5年度の主要な施設修繕としては、伊豆長岡学校給食センターの蒸気回転釜バルブ取替修繕及び蒸気配管修繕、菰山小学校給食施設の立体炊飯器内釜テフロン加工修理及びスチームコンベクションオープン修理、菰山南小学校給食施設の調理室フードスライサー修繕及びトイレ便座修繕、菰山中学校給食施設の配膳室空調機取替修繕及び排水処理設備沈殿槽チェッカープレート受枠交換、大仁学校給食センターの自動食器供給・整理装置修繕及び配送車リヤオーバースライザー修繕を実施した。

(4) 給食実施内容（平均実施状況）

- ① 年間実施回数 : 幼稚園 165 回 / 小学校 187 回 / 中学校 185 回
- ② 主 食 : 小学校 米飯 138 回 / パン 38 回 / めん 11 回 計 187 回
中学校 米飯 136 回 / パン 38 回 / めん 11 回 計 185 回
- ③ 副 食 : 文部科学省学校給食摂取基準に基づき栄養教諭や学校栄養職員が献立を作成
- ④ デザート : 果物・乳製品ほか 随時
- ⑤ 牛 乳 : 毎日1本(200cc) 幼稚園はカップで配布

(5) 学校給食実施状況

(令和6年5月1日現在)

施設名	竣工	建物 延床 面積 (㎡)	対象校及び食数							
			幼稚園		小学校		中学校		給食 職員	計
			園数	食数	校数	食数	校数	食数	食数	施設数 食数
伊豆長岡学校 給食センター	平成15年3月	967	1	124	2	607	1	321	24	4 1,076
大仁学校 給食センター	平成4年2月	870	2	104	2	702	1	352	25	5 1,183
韮山中学校 給食施設	平成11年2月	787					1	521	10	1 531
韮山南小学校 給食施設	平成17年3月	691	2	139	2	1,015			22	4 1,176
韮山小学校 給食施設※	平成17年9月	346			(1)	(669)			(6)	(1) (675)
計		3,661	5	367	6	2,324	3	1,194	81	14 3,966

※韮山小学校給食施設は、韮山南小学校給食施設のサテライト調理場であり、炊飯及び揚げ物・焼物の最終仕上げのみを行っているため（ ）とした。

(6) 調理等民間委託状況

(令和6年5月1日現在)

施設名	調理等民間委託状況				
	調 理	配膳・下膳	食器・食缶洗浄	配送回収	炊 飯
伊豆長岡学校 給食センター	(株)レクトン	東海輸送(株)	(株)レクトン	東海輸送(株)	石渡食品(有)
大仁学校 給食センター	シダックス大新東 ヒューマンサービ ス(株)	シダックス大新東 ヒューマンサービ ス(株)	シダックス大新東 ヒューマンサービ ス(株)	シルバー 人材センター	シダックス大新東 ヒューマンサービ ス(株)
韮山中学校 給食施設※	シダックス大新東 ヒューマンサービ ス(株)	シダックス大新東 ヒューマンサービ ス(株)	シダックス大新東 ヒューマンサービ ス(株)	—	シダックス大新東 ヒューマンサービ ス(株)
韮山南小学校 給食施設	シダックス大新東 ヒューマンサービ ス(株)	シダックス大新東 ヒューマンサービ ス(株)	シダックス大新東 ヒューマンサービ ス(株)	東海輸送(株) シルバー 人材センター	シダックス大新東 ヒューマンサービ ス(株)
韮山小学校 給食施設	シダックス大新東 ヒューマンサービ ス(株)	シダックス大新東 ヒューマンサービ ス(株)	シダックス大新東 ヒューマンサービ ス(株)	—	シダックス大新東 ヒューマンサービ ス(株)

※平成25年度から韮山中学校給食施設を民間委託へ移行したことにより、市内学校給食施設は全て民間委託となった。

(7) 給食配送先学校等

(令和6年5月1日現在)

伊豆長岡学校給食センター	長岡南小学校、長岡北小学校、長岡中学校、 にじいろこども園
韮山南小学校給食施設 (韮山小学校給食施設)	韮山小学校、韮山南小学校、富士美幼稚園、共和幼稚園
韮山中学校給食施設	韮山中学校
大仁学校給食センター	大仁小学校、大仁北小学校、大仁中学校、 のぞみ幼稚園、田京幼稚園

(8) 給食費負担金（月額）

幼稚園給食費負担金 3,690 円（令和2年4月改定）

小学校給食費負担金 4,840 円（令和2年4月改定）

中学校給食費負担金 5,690 円（令和2年4月改定）

(9) 各施設使用食器状況

伊豆長岡学校給食センター …… 耐熱ABS樹脂食器

大仁学校給食センター …… ポリプロピレン食器・PEN樹脂食器

韮山南小学校給食施設 …… PEN樹脂食器

韮山中学校給食施設 …… PEN樹脂食器

(10) 研究状況

① 情報の共有化

伊豆の国市として一貫した学校給食並びに食育への取組みを推進するため、市内栄養士会を定例化し、意識の共有化を図っている。

② 衛生意識の徹底

田方地区学校給食会、東部学校給食共同調理場運営協議会等広域との連携により、調理員に対する衛生意識向上に関する研修を実施。また調理委託会社では、夏休みなど長期休暇中を利用し独自の衛生講習会等を実施している。

③ 地場産品の活用

学校給食への地場産品活用については、米は100%地元産を使用し、イチゴ、ミニトマト、エリンギ、はちみつ等、JAふじ伊豆管内の産品や丹那牛乳を活用している。

社 会 教 育

1. 社会教育の重点施策

「市民一人1文化、1スポーツ、1ボランティア」を目標に、伊豆の国市総合計画及び伊豆の国市生涯学習推進大綱を踏まえ、生涯学習推進の総合的かつ基本的な指針を明らかにしていく。また、急激な社会の変化等によってもたらされる生活課題や地域課題を踏まえ、市民一人ひとりの生活の充実と地域社会の活力の向上と、遊びや体験活動を通じて、市民の健全な成長と自立、思いやりや好奇心を育てる。

2. 社会教育委員

地域の課題解決などに必要な調査研究を行い、社会教育に関する諸計画の企画や立案を行っている。

社会教育委員：12名

令和5年度 定例会6回開催

研究活動「社会的包摂の展開」「中学校の部活動の地域移行への対応」

3. 地域学校協働活動推進事業

学校をとりまくそれぞれの協力者同士が連携し、より良い学校支援の輪を拡げるとともに、地域の人達に学校の取組みを知ってもらう事で相互理解を深め、子ども達の笑顔あふれる学校・地域となることを目的とし、令和6年4月現在では、地域学校協働活動推進員15人が活動し、市内6小学校の各地域学校協働本部で事業展開を行っている。

4. 青少年育成事業

(1) 青少年問題協議会運営事業

① 青少年問題協議会

家庭・学校・職場・地域社会など関係機関や団体が連携を図り「地域の子どもは地域で育てる」、「大人自身が自らの姿勢を正す」、「大人が変われば子どもも変わる」をねらいとし、青少年が明るく自主的・創造的な生活設計が立てられるよう青少年の育成を推進している。

(2) 青少年育成会事業

① 青少年育成会

「地域の子どもは地域で育てる」をモットーに、市内63地区の青少年育成会が主となり、青少年の育成と安全を推進するため補助金を交付し支援している。

② わたしの主張発表大会

伊豆の国市の将来を担う小中高生による意見発表の場を設け、社会の一員としての自覚を高め、青少年の健全育成を推進している。

開催日：令和5年11月25日

会場：韮山文化センター

内容：わたしの主張発表（小中学生の代表者による意見発表）

青少年健全育成功労者表彰 市町対抗駅伝選手団壮行会

参加人数：183人

③ あいさつ声掛け運動

区と各地区青少年育成会とPTAにより、朝の登校・登園の際に市内一斉「あいさつ声掛け運動」を実施している。

開催日：令和5年7月7日、11月10日

場所：市内全域

④ 県下一斉少年補導

学校の長期休暇前に公共施設・店舗・公園等をパトロールして非行抑止を啓発する。

実施日：令和5年7月18日、12月19日

場所：市内全域

(3) 少年団体育成事業

青少年の健全育成に積極的に取り組んでいる各種団体の育成発展を図るため、補助金を交付し支援をしている。

令和5年度交付団体：ガールスカウト1 ボーイスカウト1 計2団体

(4) 小中高生育成事業

あいキッズ

地域の大人を指導員として、日ごろ家庭や学校で体験できない物づくり・遊び・料理などの教室を実施している。

【教室一覧表】

回	実施日	事業概要	参加人数
1	令和5年6月17日	ダッチオープンでブラウニーケーキを作ろう（午前）	22人
2	令和5年6月17日	ダッチオープンでブラウニーケーキを作ろう（午後）	13人
3	令和5年7月8日	オリジナルキャンドルとハンドタオルでくまさんを作ろう！	16人
4	令和5年7月27日	はじめての日本画体験	14人
5	令和5年8月4日	自然素材で作ろう！自分だけのアニマルワンダーランド（午前）	4人
6	令和5年8月4日	自然素材で作ろう！自分だけのアニマルワンダーランド（午後）	7人
7	令和5年8月9日	子ども鮎釣り教室	中止
8	令和5年8月16日	オリジナルキャンドルとハンドタオルでくまさんを作ろう！	13人
9	令和5年8月22日	狩野川かわあそび・カヤック体験（午前）	13人
10	令和5年8月22日	狩野川かわあそび・カヤック体験（午後）	12人
11	令和5年11月4日	七宝焼きでキーホルダーを作ろう！（午前）	3人
12	令和5年11月4日	七宝焼きでキーホルダーを作ろう！（午後）	中止
13	令和5年11月26日	縄文ポシェットを作ってみよう！	3人
14	令和5年12月16日	木の実で作ろう！冬の工作教室(午前)	5人
15	令和5年12月16日	木の実で作ろう！冬の工作教室(午後)	6人
16	令和5年12月26日	手作りミニ門松で新年を迎えよう！	13人
17	令和6年2月25日	己書でありがとうと夢を描こう	12人
18	令和6年3月9日	バースデー・季節のカードづくり	12人
19	令和6年3月16日	郷土資料館で勾玉づくり	14人
20	令和6年3月23日	タパさんの自然体験ゲーム	中止
合 計			182人

(5) 地域リーダー育成事業

地域で活躍するリーダーを育成することを目的とし、伊豆の国市青少年活動推進員会に対し補助金を交付し支援している。

会 員 数：令和5年度 27人

ふるさと学級 計6回の体験講座開催

令和5年度参加者 延べ311人(小学3年生～小学6年生)

子ども会行事への協力 派遣依頼2回 スタッフ7名派遣

市内子ども団体への協力 市小中高生育成講座講座への講師派遣等

(6) 20歳のつどい

人生の節目の記念を祝い、家族や恩師へ感謝をすることで社会人としての責任感を養うために開催。教育委員会と新20歳から募った20歳のつどい実行委員会が主催した。

開 催 日：令和6年1月7日（日）10時30分開式

会 場：長岡中学校体育館、大仁中学校体育館、韮山文化センター

内 容：式典（教育委員会主催）

思い出のスライド等（20歳のつどい実行委員会主催）

対 象 者：平成15年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた人

対象人数：412人（令和5年10月1日時点で市内在住の新20歳）

出席者数：353人（新20歳）

(7) 地域子ども会育成事業

市内子ども会の文化的交流と親睦及び連絡を図っている。また、子どもの健全な育成を図るため、市子ども会連合会に補助金を交付し支援している。

単 子 数：28単子

子ども会員：1,206人

育 成 者：220人

中学生・高校生リーダー：11人

【主な事業】

実施日	事業概要・開催場所等	参加人数
令和5年6月4日	チャレンジ ゆかたで集合！つくって遊ぼう！ 開催場所：韮山文化センター	親子30組
令和5年10月22日	親子deハロウィン 仮装コンテスト&ミッション 開催場所：韮山文化センター	親子50組
令和5年11月19日	食育の秋だ！まいて♪収穫して♪有機野菜をもっと知ろう！ 開催場所：大仁瑞泉郷	親子80組
合 計		親子160組

5. 家庭教育支援事業

(1) 家庭教育支援員活動

すべての親が安心して家庭教育を行なえるよう、身近な地域において地域のリーダーとなる家庭教育支援員を養成し、学校等との連携により、保護者への学習機会の提供や相談対応等を実施している。

家庭教育支援員と生涯学習課による定例井戸端会議では、コロナ禍で関わりあう機会のい保護者同士をつなげるための方策を話しあい、令和5年度より、おもちゃ図書館で月に1度第4水曜日に「ちょこっトーク」開催することを決定した。

家庭教育支援員10名

定例井戸端会議 令和5年度は4回実施 25人

【ちょこっトーク】

実施日	事業概要・開催場所等	参加人数
年間 11 回（9 月を除く 第 4 水曜日）	来館者対象の育児相談、親子遊び 開催場所：葦山保健センター	50 人
令和 5 年 5 月 22 日	親同士のグループトークによってストレスの軽減と仲間づくりをする 開催場所：あゆみ保育園	80 人
合 計		130 人

6. 生涯学習塾実施事業

（1）生涯学習きっかけ作り塾

市民の多様な学習ニーズに応えるとともに、自ら「学ぶ」という生きがいと「教える」という生きがいの両面を満たす場として、講師・受講生が運営に参画する自主運営の学習講座として実施している。

生涯学習活動を始めるきっかけとなるよう、全講座を初心者対象としている。

【実施講座一覧表】

実 施 期 間	事 業 概 要	参加人数
令和 5 年 5 月 8 日～ 令和 6 年 3 月 11 日	美温活リンパストレッチ	42 人
令和 5 年 5 月 11 日～ 令和 6 年 3 月 7 日	健康すっきり太極拳	28 人
令和 5 年 5 月 8 日～ 令和 6 年 2 月 19 日	かんたん楽しい着付け教室	10 人
令和 5 年 5 月 17 日～ 令和 6 年 2 月 21 日	ココロを癒すアロマセラピー	7 人
令和 5 年 5 月 11 日～ 令和 6 年 3 月 14 日	今さら聞けないメイクの基本講座（昼の部）	8 人
令和 5 年 5 月 6 日～ 令和 6 年 3 月 2 日	いろは書道	10 人
令和 5 年 5 月 7 日～ 令和 6 年 3 月 3 日	自然観察入門講座	6 人
令和 5 年 5 月 10 日～ 令和 6 年 3 月 27 日	俳句初心者講座	7 人
令和 5 年 5 月 6 日～ 令和 6 年 1 月 6 日	とっても楽しいディンブルアート	12 人
令和 6 年 5 月 16 日～ 令和 6 年 3 月 19 日	ひまわり着付け教室	7 人
合 計		137 人

（2）生涯学習きっかけ作り塾受講者の成果発表

あやめ会館でのミニ展示 4 講座、市公式ウェブサイトでの展示 6 講座

7. 高齢者学習事業

高齢者学級は健康で、生きがいのある生活を送れるよう、シニアクラブの学級生に対し学習・交流の場を提供することを目的とし、補助金を交付し支援している。

【主な事業】

学級	回	実施日	事業概要・開催場所等	参加人数
菰山寿大学	1	令和5年7月26日	芸能発表会 開催場所：菰山文化センター	154人
	2	令和5年10月21日	体育大会 開催場所：菰山小学校	200人
長岡寿大学	1	令和5年4月27日	輪投げ競技 開催場所：長岡体育館	56人
	2	令和5年10月26日	体育大会 開催場所：長岡体育館	222人
大仁さつき学園	1	令和5年5月23日	認知症予防講座 開催場所：大仁くぬぎ会館	64人
	2	令和5年9月26日	スポレク大会 開催場所：大仁体育館	108人
長岡・菰山合同		令和5年5月30日	認知症予防講座 開催場所：菰山文化センター	170人
3地区合同		令和6年2月20日	合同閉講式 開催場所：菰山文化センター	100人
合 計				1,074人

8. 文化活動振興事業

(1) 市民講座実施事業

市民の生涯学習を推進するため、あやめ会館等において市民講座を開催している。

【講座一覧表】

回	実 施 日	事 業 概 要	参加人数
1	令和5年6月22日	フォカッチャ作ってみませんか？	16人
2	令和5年7月26日	音が響く竹灯籠スピーカー作り	16人
3	令和5年7月28日	自然素材で作ろう！自分だけのフォトフレーム	15人
4	令和5年8月8日	七宝焼キーホルダー作り	8人
5	令和5年8月23日	はじめての茶道体験	5人
6	令和5年9月22日	心を映す己書	10人
7	令和5年9月29日	体調整え講座（基礎編）	28人
8	令和5年10月13日	体調整え講座（応用編）	28人
9	令和5年10月27日	楽しいそば打ち体験	16人
10	令和5年10月31日	みんなで一緒に！健康表現体操	18人
11	令和5年12月8日	お正月は手作りの低糖質おせちでヘルシーに決めよう！	17人
12	令和5年12月10日	親子で作るホワイトクリスマス&お正月リース	31人
13	令和5年12月21日	第2回フォカッチャ作ってみませんか？	15人
14	令和6年2月16日	気軽に美味しくコーヒー焙煎	10人
15	令和6年2月21日	気軽にできる筋肉トレーニング	23人
16	令和6年3月9日	マーブルのお皿を2枚作ってみよう！	21人
合 計			277人

9. 文化活動支援事業

(1) 伊豆の国市文化協会

文化協会は、市内文化団体相互の連携と親睦を図り、その自主的な活動を助長し、市民の文化向上に寄与することを目的として組織されており、補助金を交付し支援している。

令和5年度加盟 43 団体 会員数 519 人

【主な事業】

開催日	事業概要・開催場所等	参加団体数
令和6年1月27・28日	田方文化展（写真、陶芸、手工芸） 開催場所：函南町文化センター	7 団体
令和6年1月28日	ふれあい祭（歌唱、舞踊、演奏） 開催場所：韮山文化センター	17 団体

(2) 伊豆の国市民文化祭

「未来へ繋ごう文化のこころ」をテーマに、展示、芸能2部門で参加者を公募。

長岡京市文化協会と作品交換

開催日：令和5年10月9日（日）・10日（月）

会場：アクシスカつらぎ

内容：展示部門 36 団体（美術、工芸、学芸、伝統文化）

内容：芸能部門 36 団体（歌唱、演奏、舞踊）

来場者数：1,306 人

社会教育施設

1. 公民館

(1) 公民館運営審議会

公民館の適正な運営に努めるため、随時、公民館運営審議会を実施している。

(2) 施設概要

施設名	開館年度	所在地	令和5年度利用状況		施設内容
	延床面積	電話番号	利用日数	利用人数	
長岡中央公民館 (あやめ会館)	平成元年	長岡 346-1	341 日	18,671 人	多目的ホール 会議室 実習室 研修室1、研修室2 調理実習室
	2,308 m ²	055-948-1461			

2. その他の施設

(1) 施設概要

施設名	開館年度	所在地	令和5年度利用状況		施設内容
	延床面積	電話番号	利用日数	利用人数	
市民交流 センター (くぬぎ会館)	平成29年	大仁 334	292 日	10,688 人	会議室1、2、3 パソコン室、調理室 集会室、小会議室 工作室、多目的室 作法室、こども広場
	1,539 m ²	0558-76-3601			
菰山農村環境 改善センター	昭和57年	四日町 210-3	335 日	16,025 人	大研修室、農事研修室 小会議室 生活改善実習室 クラブ室
	1,085 m ²	055-949-5251			
菰山生涯学習 センター	昭和59年	奈古谷 1251-1	195 日	5,005 人	会議室1 会議室2 会議室3 和室、厨房 大会議室、図書室
	996 m ²	055-949-0117 または 奈古谷区長まで			
野外活動センター (茅野っ子ひろば)	平成26年	下畑 1926-2	136 日	4,765 人	野外炊事場、キャンプ場 研修室1～2、 シャワー室 多目的広場
	1,450 m ²	0558-79-1188			

社 会 体 育

1. 社会体育の重点施策

自由時間の有効活用や健康志向の高まりなどから、市民のスポーツ活動は盛んになっており、スポーツ・レクリエーション活動のニーズは、多様化している。また、高齢化が進むなかで、心身ともに健康で明るい生活をしていくためには、生涯スポーツの普及が不可欠となっている。

そこで、市民一人1スポーツ活動の推進を目標とし、スポーツ推進委員を中心にニュースポーツ教室や市民ハイキング等を実施して、子どもから高齢者まで誰もが気軽にできるスポーツを取り入れ、活動内容の充実を図っている。

スポーツ組織としては、スポーツ協会、スポーツ少年団などが中心となり、各種スポーツ大会や教室を開催し、自主的な運営に取り組んでいる。

また、反面、スポーツ活動が盛んになるにつれ、活動の場の不足が課題となっているため、施設予約方法を検討するなど利用者の調整及び利便性の向上に取り組んでいる。

また、平成19年4月1日から長岡温水プールを指定管理者に委託して、経費削減や市民ニーズに対応し、利用者の増加など高い成果を上げている。

2. スポーツ推進委員活動事業

スポーツ推進委員によるスポーツ教室や大会などを開催。各種スポーツの指導と助言、運営を行い、市民のスポーツ推進と健康維持増進を図っている。

(令和5年度 スポーツ推進委員 定例会12回、運営委員会2回開催)

主な事業

事業名	実施日	事業概要・開催場所等	参加人数
春の市民ハイキング	令和5年5月28日	開催場所：さつきヶ丘公園から市民の森・大仁瑞泉郷	36人
ニュースポーツ教室	令和5年5月19日～ 令和6年3月29日 (全45回)	ファミリーバトミントン・ビーチボールバレー・屋外散策・親子あそびなど 開催場所：長岡体育館他	737人
みんなのラジオ体操 in 葦山反射炉	令和5年7月17日	ラジオ体操、ノルディックウォーキング教室 開催場所：葦山反射炉	65人
チャレンジ・ザ・ スポーツテスト	令和5年9月23日	上体起こし・反復横とび・シャトルランなどスポーツテスト 開催場所：大仁小学校	56人
秋の市民ハイキング	令和5年10月8日	開催場所：富士山幕岩双子山周遊コース	36人
みんなのランニング & ノルディック ウォーキング	令和5年11月19日 令和5年12月17日 令和6年1月14日	ランニング練習会 (長距離走・100m走) ノルディックウォーキング体験	31人

3. スポーツ協会活動事業

スポーツ協会は、市民のスポーツ活動奨励と体力増進に努め、市民体育の向上を通じ、心身共に健康で明るい市民の育成に貢献することを目的に組織されており、補助金を交付し支援している。

令和6年5月20日現在、22の競技団体が加盟している。会員数は1,746人である。

主な事業

事業名	実施日	事業概要・開催場所等	参加人数
スポーツフェスティバル 伊豆の国市水泳競技大会	令和5年6月25日	長岡温水プールで実施 園児から大人まで参加 開催場所：長岡温水プール	209人
しずおかスポーツフェスティバル バレーボールフェスティバル in 伊豆の国	令和5年8月20日	バレーボール 東部地域交流大会 開催場所：長岡体育館	274人
しずおかスポーツフェスティバル 弓道大会	令和5年9月17日	弓道東部地区大会 開催場所：狩野川リーバーサイド パーク弓道場	162人
しずおかスポーツフェスティバル ゲートボール大会	令和5年10月21日	ゲートボール 東部地域交流大会 開催場所：菰山運動公園多目的 広場	143人
長岡京市との役員交流会	令和5年9月8日～ 令和5年9月9日	役員及び事務局による交流会 (意見交換等)を開催。 開催場所：あやめ会館	20人

4. スポーツ教室実施事業

(1) 夢の教室

(公財)日本サッカー協会に業務を委託し、JFAこころのプロジェクトとして、サッカーをはじめ様々な現役スポーツ選手、OB・OGを「夢先生」として小学校に派遣し、「夢を持つこと、その夢に向かって努力することの大切さ、仲間と協力することの大切さ」などを、レクリエーションゲームや夢先生(スポーツ選手)の経験を通じて子どもたちに夢の大切さを伝えるため、市内6小学校の5年生全クラスを対象に実施している。

学校名	実施日	参加人数
長岡南小学校	令和5年6月23日	89人
大仁小学校	令和5年6月27日	53人
菰山小学校	令和5年9月26日、27日	113人
菰山南小学校	令和5年10月26日	51人
大仁北小学校	令和5年10月27日	40人
長岡北小学校	令和5年11月28日	19人
合計		365人

(2) ノルディックウォーキング教室

史跡めぐりや観光スポットの紹介できるコースを設定し、生涯スポーツの観点からノルディックウォーキングを推進し、市民の健康づくりに寄与することを目的に行っている。

実施期間	実施回数	事業概要・開催場所等	参加人数
令和5年6月19日～ 令和6年2月26日	全10回	史跡めぐりや観光スポット等を活用した教室 開催場所：市内	154人

(3) スポーツ体験講座（スポーツラブ）

体育の授業や、集団で活動することに苦手を感じている小学生向けのスポーツ体験講座を開催している。参加者の運動能力に合わせて、親子でできる体操や運動あそびなどを行っている。

	実施日	開催場所	参加人数
前期	令和5年6月11日 令和5年8月27日 令和5年9月24日 令和5年7月16日 令和5年9月17日 (全5回)	あやめ会館 多目的ホール	135人
後期	令和5年10月29日 令和6年1月28日 令和6年2月25日 令和5年12月17日 令和6年2月11日 (全5回)		

(4) ウェイト・トレーニング講習会

長岡体育館内のトレーニング器具の講習会を開催し、利用者の増加をはかり、市民の健康増進を行っている。

実施期間	実施回数	事業概要・開催場所等	参加人数
令和5年6月19日～ 令和6年2月26日	全6回	初心者向けのウェイト・トレーニング理論と トレーニング器具使用説明等 開催場所：長岡体育館 トレーニングルーム年間利用者：4,752人	120人

(5) 長嶋茂雄ロード記念少年野球教室・学童野球大会

「長嶋茂雄ロード等整備完成（2016年）」を記念した野球講演会、少年野球教室及び学童野球大会の実施により、長嶋茂雄ロード等の周知を図るとともに、読売巨人軍OB選手を講師に招き、野球の楽しさ・魅力などを紹介、併せて競技力向上と団体行動の規律の重要性を認識させるとともに、青少年の健全な育成の醸成を図るため、市内の野球スポーツ少年団で組織された長嶋茂雄ロード記念少年野球・学童野球大会実行委員会に補助金を交付し支援している。

事業名	実施日	事業概要・開催場所等	参加人数
学童野球大会	令和5年11月11日	市内スポーツ少年団チームを対象とした野球大会 開催場所：さつきヶ丘公園野球場	48人
少年野球教室・体験教室	令和6年2月11日	読売巨人軍OBをコーチに迎え市内小中学生を対象として開催 開催場所：川の駅伊豆城山	132人

5. 市町対抗駅伝参加事業

県内の市町の代表チームが集い競い合う静岡県市町対抗駅伝競走大会に参加するため、伊豆の国市では、専門的な知識を有する人で組織された静岡県市町対抗駅伝競走大会伊豆の国市実行委員会に業務を委託し、小学生から一般までが毎年7月から練習を行い、上位入賞を目指し取り組んでいる。

市町対抗駅伝競走大会

開催日	成績	実行委員会・練習会等
令和5年12月2日	市の部 第22位 (県内25チーム参加)	実行委員会：監督・スタッフ等25人 練習会：令和5年7月6日～11月25日 (全24回実施)

6. 市民スポーツ推進事業

市民のスポーツ意識の向上と参加者相互の親睦を図り、生涯スポーツの振興に寄与することを目的に行っている。

(1) 元旦マラソン&ウォーキング・ノルディックウォーキング大会

実施日	事業概要・開催場所等	参加人数
令和6年1月1日	川の駅伊豆城山で、マラソン大会及びノルディックウォーキング・ウォーキング	565人

(2) 伊豆の市駅伝大会（スポーツ協会共催）

実施日	事業概要・開催場所等	参加人数
令和6年2月4日	韮山文化センターから狩野川堤防の周回コース 市内46チーム	358人

7. 各種スポーツ団体支援事業

スポーツ少年団は、スポーツ少年団活動の活性化及び普及を図り、青少年のスポーツを振興し、理想的な人間形成を目指した活動の展開により、もって青少年の心身の健全育成を資することを目的として組織されており、補助金を交付し支援している。

令和6年3月31日現在、活動団体は23団、団員688人である。

種 別	団数	加盟団体名
野球	3 団	伊豆長岡ウイングス野球、大仁ジュニアベースボールクラブ 韮山少年野球クラブ
サッカー	2 団	長岡サッカー、大仁ネクサスサッカークラブ
ソフトテニス	1 団	韮山ジュニアテニスクラブ
バレーボール	4 団	韮山バレーボール、長岡ジュニアバレーボール、 大仁リトル・キャッツ、IZULU バレーボールクラブ
ミニバスケット ボール	3 団	伊豆長岡ミニバスケットボール、大仁ミニバスケットボール、 韮山フェニックス
陸上	3 団	伊豆長岡AC陸上、伊豆の国市韮山走ろう会、大河アスリート
柔道	2 団	伊豆長岡柔道、韮山柔道教室
剣道	2 団	韮山剣道教室、韮山錬成館（剣道）
空手	1 団	空手道教室
少林寺拳法	1 団	伊豆の国少林寺拳法
チアリーディング	1 団	伊豆の国チアリーディングチーム

8. ホストタウン交流事業

東京2020オリンピック・パラリンピック柔道競技の事前合宿地として、当市と基本合意を締結したモンゴル国との友好交流を目的とした柔道大会を開催することにより、東京2020オリンピック・パラリンピック開催後も継続的な交流を図るとともに、青少年健全育成及び少年柔道の強化に寄与する。令和5年度はモンゴル国柔道アカデミーの選手、関係者を招き、市内柔道少年団との交流を図っている。

主な事業

事業名	実施日	事業概要・開催場所等	参加人数
少年柔道 錬成大会	令和5年12月10日	県内柔道チーム及びモンゴル国柔道アカデミーによる柔道大会 開催場所：長岡体育館	325 人
モンゴル国柔 道アカデミー 合宿受入れ	令和5年12月6日～ 令和5年12月13日	市内柔道チームとの合同稽古及び柔道錬成大会への参加 開催場所：市内各所	10 人

9. その他事業

(1) スポーツ賞賜金交付事業

市のスポーツ振興及び競技力の向上を図るため、一定の規模で開催される競技大会に出場する者又は団体に対し、賞賜金を交付している。

令和5年度交付件数

個人 125人(135件) ※複数の大会で対象になっている方あり

＜内訳＞国際大会：19件、親善大会：0件、全国大会：86件、東海大会：21件、

監督：9件

(2) 指定管理者事業（長岡温水プール）

水泳教室

市民を対象に、スポーツ活動の機会を提供することを目的として、長岡温水プールを活用した年齢や体力に見合ったスポーツ教室を実施している。

事業名	実施日	事業概要	参加人数
水泳教室	令和5年4月1日～ 令和6年3月31日	健康づくり教室 (大人水泳・水中運動系教室)	5,471人
		子ども水泳教室 (年中児から)	44,737人

社会体育施設

1. 体育施設一覧

施設名	開設年度	所在地	電話番号	延床面積	施設一覧
長岡体育館	昭和61年	南江間 2125-1	055-948-1123	3,781 m ²	・競技場 ・柔剣道場 ・トレーニング室
菰山体育館	昭和50年	菰山菰山 392-1	055-949-0848	3,192 m ²	・競技場 ・柔剣道場 ・卓球場(トレーニング室)
大仁体育館	昭和56年	三福 314		1,288 m ²	・競技場 ・卓球場
大仁東体育館	昭和54年	下畑 744		796 m ²	・競技場
江間グラウンド	昭和53年	南江間 1837-1		敷地面積 8,626 m ²	・グラウンド
長岡温水プール	平成11年	長岡 331-2	055-947-0176	1,606 m ²	・大プール ・小プール ・トレーニングルーム ・ジャグジー

2. 利用状況（社会体育施設）

（令和5年度実績）

施設名	利用日数	利用人数
長岡体育館	347 日	22,891 人
菰山体育館	338 日	19,365 人
大仁体育館	358 日	18,337 人
大仁東体育館	312 日	8,537 人
江間グラウンド	282 日	5,725 人
長岡温水プール	306 日	80,517 人

3. 利用状況（学校開放施設）

（令和5年度実績）

施設名	利用日数	利用人数
長岡南小学校	338 日	15,262 人
長岡北小学校	253 日	5,113 人
菰山小学校	218 日	20,297 人
菰山南小学校	280 日	8,448 人
大仁小学校	286 日	12,422 人
大仁北小学校	288 日	16,949 人
長岡中学校	334 日	9,986 人
大仁中学校	314 日	13,433 人

文 化 財

1. 文化財の重点施策

地域の歴史資産・文化財・文化を大切に守り育てるとともに、持続可能な公開活用を推進する。

- (1) 文化財の適正な管理
- (2) 史跡等の整備・活用に向けた調査と計画の立案
- (3) 文化財所有者等への支援
- (4) 歴史資産価値についての教育・啓発事業

2. 文化財保護事業

(1) 文化財保護審議会運営事業

文化財の保存及び活用のために必要な措置を講じ、市民の文化的生活の向上に資するため、諮問機関として伊豆の国市文化財保護審議会を設置している。

審議会は、教育委員会の諮問に対し、文化財の保存及び活用に関する重要事項について調査審議し、必要と認める事項を教育委員会に建議する。

内 容	実施日	実施内容
市内文化財現況調査	令和5年7月3日	文化財保護審議委員による旧新津別邸の国有有形文化財の登録に係る調査を実施
第1回文化財保護審議会	令和5年9月16日	令和5年度指定文化財候補の調査計画及び市指定文化財の見直しについて協議を実施
文化財指定調査	令和5年9月30日	文化財保護審議会委員による守山八幡宮の三番叟（衣装揃え）の調査を実施
文化財指定確認	令和5年10月7日～ 令和5年10月8日	文化財保護審議会委員による守山八幡宮の三番叟（前夜祭、祭礼日）の調査を実施
第2回文化財保護審議会	令和6年3月9日	守山八幡宮の三番叟の市指定無形民俗文化財の指定の適否に関する教育委員会からの諮問に対して審議を行い、指定が妥当であるとの答申を決定

(2) 歴史・文化拠点施設整備推進事業

当市の多様な文化財やこれまでの研究成果の公開・発信、子どもたちが郷土の歴史を学び、体験できる空間の提供、市内の歴史・観光周遊の拠点となることを目的に、新たな文化財展示施設の整備を推進するため、基本構想及び基本計画の策定等を実施した。

○計画等策定状況

計画名称	策定日
伊豆の国市文化財展示施設基本構想	令和5年9月26日
伊豆の国市文化財展示施設基本計画	令和6年3月25日

○主な事業

(単位：円)

事業	事業費	内容
文化財展示施設基本構想策定支援業務	330,000	基本構想策定支援業務 1 式
文化財展示施設基本計画策定業務	2,981,000	基本計画策定業務 1 式
文化財展示施設建設予定地測量業務	1,430,000	現地測量 A=1,000 m ² 基準点測量 N=4 点 他

(3) 遺跡発掘調査事業

周知の埋蔵文化財包蔵地（遺跡）内及び周辺で行われる工事において、試掘・確認調査、記録保存を目的とした本発掘調査を実施した。

(4) 文化財管理事業

市内文化財を適正に管理するため、史跡等の草刈り及び樹木の剪定を実施した。

また、文化財所有者に対しては、文化財の修理、管理に要する費用の一部を補助金として支出した。

○主な管理事業

(単位：円)

事業	事業費	内容
植木等管理業務	1,675,481	史跡北条氏邸跡（円成寺跡）ほか

○補助事業

(単位：円)

事業	事業費	事業概要
文化財保存等事業費補助金（江川家住宅管理事業）	138,000	重要文化財江川家住宅の防災設備の点検、資料燻蒸、避雷針修理に対する補助

(5) 菰山城跡活用事業

将来的な国史跡指定を目指す菰山城跡の適切な維持管理・活用を行い、公開エリアの環境整備を充実させることで、価値を広く市民に伝える。

○主な事業

(単位：円)

事業	事業費	概要
山林整備業務	702,000	本城地区、芳池地区の草刈等
ベンチ購入	607,200	休憩用のベンチを購入

3. 世界遺産推進事業

(1) 世界遺産推進事業

菰山反射炉の歴史・価値等を広く周知し、世界遺産として求められる管理保全及びインタープリテーションを適切に推進する。

○菰山反射炉入館者数

(単位：人)

入場券		無料・免除	計
一般	小・中学生		
90,997	8,786	9,327	109,110

○インタープリテーション

内 容	参加者数	摘 要
世界遺産出前講座 (令和5年6月23日)	120 人	静岡県立裾野高等学校2年生を対象として、文化財課職員が「世界文化遺産韮山反射炉 その価値と保全への取組」と題した講座を実施した。
韮山反射炉の日記念イベント (令和5年7月8日)	65 人	7月8日の「韮山反射炉の日」を記念して、ノベルティグッズ配布、鋳物づくり教室、伊豆半島ジオパークとの連携による砲丸型あめ玉づくり教室を行った。
「世界遺産」PR イベント (①令和5年10月28日) (②令和5年11月25日)	①158 人 ②461 人	「富士山」及び「明治日本の産業革命遺産」に関する広報を目的とし、県内中・西部の大型商業施設においてPR活動を実施した。
世界遺産県民講座 (令和6年1月27日)	29 人	「富士山」と「韮山反射炉」、意外と知らない世界遺産に登録されたワケと題して、静岡県立美術館学芸課の石上充代課長と公益財団法人江川文庫橋本敬之氏による講座を開催した。
韮山反射炉講座 (令和6年2月18日)	120 人	NPO 法人伊豆学研究会理事長である橋本敬之氏による講演「韮山反射炉の価値の再認識」を実施した。
韮山反射炉検定 (令和5年11月1日 ～令和5年12月28日)	342 人	市内中学校3校において、1年生を対象に40問択一式の検定試験を実施した。
韮山反射炉を対象とした学習活動(通年)	—	市内小中学校の児童生徒が、現地見学や地域学習を通じて韮山反射炉について学んだ。

(2) 韮山反射炉保存管理事業

令和2～3年度に実施した保存修理後のモニタリングに資するため、3Dレーザースキャナーによる測量を実施した。

(単位:円)

事 業	決算額	契約先	内容
測量業務委託料	495,000	(株) コンステック	韮山反射炉3D スキャナー測量業務

4. 郷土資料館事業

中央図書館2階の展示室を中心に、展示、体験学習、リファレンス対応を通して伊豆の国市の歴史についての理解を深める活動を行っている。

○啓発活動

内 容		摘 要
展示室入場者数		3,827 人
企画展示	北江間横穴群の石櫃 (令和5年5月2日 ～令和5年7月23日)	「石櫃 若舎人の刻銘がある 附 須恵器」が重要文化財に指定されてから30年となることを記念し、発見場所である北江間横穴群について、パネルや出土品で紹介
	狩野川台風から65年 (令和5年8月5日 ～令和5年10月22日)	昭和33年に伊豆半島に記録的水害をもたらした狩野川台風の発生から65年となることから、災害発生当時の状況から復興の様子まで、古写真を展示して紹介
	農業いまむかし (令和5年10月26日 ～令和6年1月21日)	山木遺跡を中心に市内遺跡から発見された農具をパネルで紹介し、それに対応する昭和頃の農具(民具)及び現代の農具を並べ、比較展示
	マミヤ写真館 (令和6年1月27日 ～令和6年4月25日)	市に寄贈されたマミヤ写真館関連の資料のうち、写真から見える地域の様子と、カメラをはじめとするマミヤ製品の紹介
刊行物「資料館だより」発行		①vol.9 特集記事「狩野川台風から六十五年」など(8月20日発行) ②vol.10 特集記事テーマ展示「農業いまむかし」「マミヤ写真館」など(1月31日発行)
出張講座(勾玉づくり、火起こし体験等)		①山木遺跡ミニ講座と火起こし体験(学校向け出張授業) ②縄文ポシェットを作ってみよう!(子ども教室あいキッズ) ③はにわづくり・勾玉づくり教室(ワークショップ) ④ちょっと昔の暮らしを見てみよう!・郷土資料館見学(学校向け授業)

5. 指定等文化財

○指定等件数

(単位:件)

	有形		記念物		民俗	
	建造物	美術 工芸品	史跡	天然 記念物	有形	無形
国指定	1	4	6	1	1	
国登録	4					
県指定	1	10				
市指定		19	8	3	1	6
計	6	33	14	4	2	6

○国指定等文化財一覧表

種 別	名 称	員 数	指 定 年 月 日	所在地	所有者
史 跡	菰山反射炉	—	大正11年3月8日	中	国有
	願成就院跡	—	昭和48年2月14日	寺家	(宗)願成就院 (宗)守山八幡宮 伊豆の国市
	伝堀越御所跡	—	昭和59年10月8日	寺家 四日町	伊豆の国市 民有地
	北条氏邸跡(円成寺跡)	—	平成8年9月5日	寺家 中条	伊豆の国市 民有地
	菰山役所跡	—	平成16年9月30日	菰山 菰山	(公)江川文庫 ほか
	北江間横穴群	—	昭和51年12月27日	北江間	伊豆の国市 民有地
重要文化財 (建造物)	江川家住宅	7棟 附8棟	昭和33年5月14日	菰山 菰山	(公)江川文庫
国 宝 (彫刻)	木造阿弥陀如来坐像 木造不動明王及び二童子 立像 木造毘沙門天立像 附 木造五輪塔形銘札	5 軀 附 4 枚	平成25年6月19日	寺家	(宗)願成就院
重要文化財 (歴史資料)	菰山代官江川家関係資料	38,581 点	平成25年6月19日	菰山 菰山	(公)江川文庫
重要文化財 (歴史資料)	菰山代官江川家関係写真	461 点	平成25年6月19日	菰山 菰山	(公)江川文庫
重要文化財 (考古資料)	石櫃 若舎人の刻銘 がある 附 須恵器	1 箇 附一括	平成5年6月10日	長岡	伊豆の国市
重要有形 民俗文化財	山木遺跡出土の 生産・生活用具	239 点	昭和41年6月11日	三福	伊豆の国市
天然記念物	地震動の擦痕	1 箇所	昭和9年1月22日	南江間	伊豆の国市
登録 有形文化財	中川家住宅 (旧高井治兵衛別荘)	4 棟	平成18年3月27日	奈古谷	個人
	旧菅沼家住宅(知半庵)	2 棟	平成24年2月23日	吉田	個人
	三養荘(旧岩崎久彌別邸) 本館	7 棟	平成29年6月28日	堀之上	法人
	旧新津家別邸	3 棟	令和6年8月15日	奈古谷	法人

○県指定文化財一覧表

種 別	名 称	員 数	指 定 年 月 日	所在地	所有者
有形 (建造物)	旧上野家住宅	1 棟	昭和52年12月20日	四日町	伊豆の国市
有形 (彫刻)	木造金剛力士像	2 軀	昭和50年3月25日	奈古谷	(宗)国清寺

有形 (彫刻)	木造阿弥陀如来坐像	1 軀	平成13年 3 月15日	寺家	(宗)願成就院
	木造地藏菩薩坐像	1 軀	平成13年 3 月15日	寺家	(宗)願成就院
	木造阿弥陀如来坐像	1 軀	昭和52年 3 月18日	南江間	(宗)北條寺
	木造観音菩薩坐像	1 軀	昭和52年 3 月18日	南江間	(宗)北條寺
有形 (絵画)	飲中八仙書画	対幅	昭和42年10月11日	菰山多田	個人
有形 (工芸)	牡丹鳥獣文繡帳	3 帳	昭和52年 3 月18日	南江間	(宗)北條寺
有形 (書籍)	紺紙金字法華經	10 卷	昭和52年 3 月18日	長岡	(宗)宗徳寺
有形 (美工品)	梵鐘	1 口	昭和35年10月17日	菰山金谷	(宗)本立寺
有形 (考古資料)	仲道A遺跡出土 縄文草創期遺物一括	一括 (773 点)	平成12年 3 月17日	三福	伊豆の国市

○市指定文化財一覧表

種 別	名 称	員 数	指 定 年 月 日	所在地	所有者等
有形	弘法石	1 軀	平成 2 年 7 月 5 日	奈古谷	個人
	大日石	1 軀	平成 2 年 7 月 5 日	奈古谷	個人
	蛇石乾元地藏	1 基	平成14年 5 月17日	奈古谷	個人
	中世在銘石造物群	4 基 1 軀	平成 3 年 9 月 5 日	中條	(宗)眞珠院
	蛭島碑記	1 基	平成 2 年 7 月 5 日	四日町	伊豆の国市
有形 (彫刻)	西琳寺弥勒菩薩	1 基	平成 3 年 9 月 5 日	古奈	(宗)西琳寺
	釈迦如来坐像	1 軀	平成 3 年 9 月 5 日	奈古谷	(宗)国清寺
	観音堂十王像	13 点	平成 9 年 8 月26日	奈古谷	奈古谷区
	無二法一坐像	1 軀	平成 5 年 4 月27日	下畑	(宗)永明寺
有形 (美工品)	鰐口 附棟札	1 口 附 1 枚	平成 9 年 8 月26日	奈古谷	奈古谷区
有形 (歴史資料)	荒木神社の俳額	1 面	平成31年 3 月26日	原木	(宗)荒木神社
有形 (古文書)	豊臣秀吉掟書	1 点	平成15年 6 月27日	三福	伊豆の国市
	神益中島村絵図	1 点	平成15年 6 月27日	三福	伊豆の国市
	香山寺文書	3 通	令和 2 年 2 月25日	菰山山木	(宗)香山寺
	北條寺文書	14 通	令和 4 年 3 月25日	南江間	(宗)北条寺

有形 (考古資料)	大平A遺跡 山形押型文土器	1 点	昭和62年10月 1 日	三福	伊豆の国市
	公蔵免遺跡出土縄文土器 一括	一括	平成15年 6 月27日	三福	伊豆の国市
	大塚 4 号墳出土遺物	一括	令和 3 年 2 月24日	下畑	伊豆の国市
	大塚 6 号墳出土遺物	一括	令和 3 年 2 月24日	下畑	伊豆の国市
史 跡	平石古墳	1 基	平成元年 4 月 1 日	守木	(宗)随応寺
	剣刀神社	1 棟	昭和42年 3 月 1 日	戸沢	戸沢区
	最明寺時頼の墓	1 基	昭和42年 3 月 1 日	長岡	(宗)最明寺
	北条義時の墓	2 基	昭和42年 3 月 1 日	南江間	(宗)北條寺
	天野遠景の墓	1 基	昭和42年 3 月 1 日	天野	伊豆の国市
	白石の石棺	1 基	昭和42年 3 月 1 日	長岡	法人
	駒形古墳群	1 群	昭和42年 3 月 1 日	小坂	個人
	菖蒲御前の宅跡	1 箇所	昭和42年 3 月 1 日	古奈	(宗)西琳寺
有形 (民俗)	子育て地藏尊	1 群	平成元年 4 月 1 日	神島	小室地区
天然 記念物	美女桜	1 株	昭和42年 3 月 1 日	古奈	(宗)西琳寺
	熊野神社の杜	—	平成元年 4 月 1 日	三福	(宗)熊野神社
	広瀬神社の杜	—	平成元年 4 月 1 日	田京	(宗)広瀬神社
無形 (民俗)	大仁の三番叟	—	平成元年 4 月 1 日	大仁	大仁区
	三福の三番叟	—	平成元年 4 月 1 日	三福	三福区
	田京の三番叟	—	平成元年 4 月 1 日	田京	田京区
	かわかんじょう	—	平成元年 4 月 1 日	神島	かわかんじょう保存会
	荒木神社の三番叟	—	令和 5 年 3 月24日	原木	原木区有志の会
	守山八幡宮の三番叟	—	令和 6 年 3 月25日	寺家	寺家区三番叟保存会

図 書 館

1. 図書館の基本方針

伊豆の国市立図書館は、図書館法にのっとり、地域社会における文化の中心及び生涯学習の拠点施設としての図書館の実現のために、以下の課題に取り組む方針である。

(1) 市民の要求に応えるため資料の収集及び提供に努める

市民のために資料や情報の提供等直接的な援助を行う機関として、電子書籍も含めた新刊図書及び雑誌の迅速な確保並びに他の図書館との連携・協力により図書館の機能を十分発揮できる種類及び量の資料の整備に努める。

(2) すべての人の利用に配慮し、市民の憩いとふれあいの場とする

誰でも気軽に立ち寄り利用できるよう配慮する。

(3) 子どもの読書に力を入れる

子どもたちが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、想像力を豊かなものにするための環境を整え、自主的に読書活動ができるように援助する。

(4) 市民の多様な学習要求に応じる

高齢化社会を迎え、学び続ける人々のあらゆる学習要求に応えるため豊富な資料を整え、レファレンスに力を入れる。

(5) 地域関連の資料収集・保存を積極的に行う

源頼朝、前北条、後北条、江川家、世界遺産韮山反射炉等、伊豆や伊豆の国市に関する資料や、郷土資料、行政資料、地域で発刊される資料などを積極的に収集し保存する。

2. 図書館運営協議会

市立図書館の運営に市民の意見を広く反映させるため、図書館運営協議会を置く。図書館活動の報告を受け、活動について意見を述べ、必要に応じて先進地視察を行う（令和5年度は、2回開催）。

3. 施設概要

名 称	中央図書館	韮山図書館
所在地	三福253-1	四日町772
電話番号	0558-76-5566	055-949-8605
開 館	平成元年 8月12日	平成9年 4月1日
構 造	鉄筋コンクリート造 地上2階、地下1階	鉄筋コンクリート造 地上2階（韮山文化センターと併設）
建築年	平成元年 建築	平成9年 建築
規 模	建築面積 1,253.20㎡ 延床面積 1,796.44㎡（他に併設部分 742.55㎡）	建築面積 800㎡ 延床面積 1,075㎡
設 備	【1階】 一般開架室、閲覧席、 児童コーナー、ギャラリー、 新聞雑誌コーナー、 A Vコーナー、郷土資料室、図書館事務室 【2階】 視聴覚室、郷土資料館 【地階】 閉架書庫、新聞書庫、機械室、車庫	【1階】 一般図書室 幼児図書室 図書館事務室 【2階】 児童図書室
駐車場	62台	20台

4. 蔵書数

(1) 図書資料分類別蔵書構成

(令和6年3月末現在、単位：冊、%)

種類	中央図書館				韮山図書館			
	一般書		児童書		一般書		児童書	
	冊数	構成比	冊数	構成比	冊数	構成比	冊数	構成比
R 参考図書	2,243	2.5	514	1.4	718	1.7	104	0.5
S 郷土資料	12,954	14.2	163	0.5	2,238	5.4	152	0.7
E 絵本	0	0.0	13,397	37.6	0	0.0	8,461	41.3
P 紙芝居	0	0.0	594	1.7	0	0.0	1,107	5.4
0 総記	4,929	5.4	642	1.8	808	1.9	158	0.8
1 哲学	2,559	2.8	291	0.8	1,841	4.4	149	0.7
2 歴史	6,575	7.2	1,266	3.6	3,333	8.0	737	3.6
3 社会科学	9,079	9.9	1,586	4.5	3,331	8.0	622	3.0
4 自然科学	4,687	5.1	2,791	7.9	3,361	8.1	1,342	6.6
5 技術工学	5,691	6.2	1,181	3.3	3,482	8.4	596	2.9
6 産業	2,508	2.7	782	2.2	1,474	3.5	355	1.7
7 芸術美術	5,559	6.1	1,637	4.6	3,620	8.7	1,114	5.4
8 言語	1,262	1.4	638	1.8	645	1.6	190	0.9
9 文学	33,332	36.5	10,039	28.3	16,721	40.3	5,399	26.5
計	91,378	100.0	35,521	100.0	41,572	100.0	20,486	100.0
	126,899				62,058			

(2) 電子図書コンテンツ数

(令和6年3月末現在、単位：点)

一般	児童	計	独自資料	合計
366	134	500	67	567

(3) 視聴覚資料

(令和6年3月末現在、単位：点、%)

分類	映像資料				録音資料			合計
	ビデオテープ	DVD	レーザーディスク	計	CD	カセットテープ	計	
資料数	931	1,670	113	2,714	4,596	348	4,944	7,658
構成比	12.1	21.8	1.5	35.4	60.0	4.6	64.6	100.0

(4) 逐次刊行物

(令和6年3月末現在、単位：タイトル)

種類	中央図書館	韮山図書館	計
雑誌	56	40	96
新聞	8	7	15

5. 利用状況

(1) 令和5年度利用状況

(令和6年3月末現在)

種 類		中央図書館	韮山図書館	計
開館日数(日)		290	290	—
入館者数(人)		46,975	86,415	133,390
貸出者数(人)		28,554	21,276	49,830
貸出資料数(冊、点)	一般書	45,580	38,256	83,836
	児童書	31,975	38,338	70,313
	視聴覚	9,763	203	9,966
	雑 誌	4,901	3,522	8,423
	相互貸借ほか	264	402	666
	電子一般	356	—	356
	電子児童	52	—	52
	計	92,891	80,721	173,612
利用者登録数(件)	新 規	209	223	432
	再交付	40	55	95
	広 域	43	28	71
コピー利用数(件)	申込件数	231	92	323
	枚 数	1,333	415	1,748
予約件数 カウンター受付(件)	件 数	943	1,558	2,501
	うち蔵書	681	950	1,631
予約件数インターネット受付(件)		6,102	—	6,102
予 約 館 内 利 用 者 用 端 末 (件)		47	140	187
参考業務[レファレンス](件)		30	1	31
インターネットPC利用数(件)		278	193	471
A V ブ ー ス 利 用 数 (件)		281	—	281

(2) 令和5年度貸出館別・利用者居住地区別貸出人数

(単位：人、%)

貸出館 利用者居住地区	中央図書館		韮山図書館		計
	人数	構成比	人数	構成比	人数
大仁地区	13,823	48.5	2,218	10.4	16,041
韮山地区	5,991	21.0	13,228	62.2	19,219
長岡地区	5,779	20.2	4,245	20.0	10,024
市外	800	2.8	343	1.6	1,143
広域(伊豆市)	947	3.3	70	0.3	1,017
広域(沼津市)	457	1.6	328	1.5	785
広域(三島市)	121	0.4	60	0.3	181
広域(函南町)	197	0.7	161	0.8	358
団体貸出・相互貸出	439	1.5	623	2.9	1,062
計	28,554	100.0	21,276	100.0	49,830

6. 図書館利用促進事業[令和5年度実施状況]

(1) 情報提供

- ① 「広報いずのくに」に「図書館だより」を毎月掲載
- ② 利用者向け「新着図書のご案内」を毎月作成、館内で提供

(2) おはなし会（定例）

職員とボランティアによる読み聞かせや手遊びなど。幼児～小学校低学年対象

- ① 中央図書館：10回実施 延べ118人参加
- ② 韮山図書館：9回実施 延べ71人参加
- ③ こども広場：11回実施 延べ115人参加

(3) こどもの読書週間

特別展示「紙芝居を楽しもう！」令和5年4月22日（土）～5月25日（木）

(4) 夏のお楽しみ会

職員とボランティアによる読み聞かせなど。幼児～小学校低学年対象

- ① 韮山図書館：令和5年7月22日（土） 9人参加
- ② 中央図書館：令和5年8月12日（土） 11人参加

(5) 図書館クイズ

令和5年7月22日（土）～8月27日（日）参加者：0歳～大人
中央図書館 302人参加、韮山図書館 504人参加

(6) 夏休み！理科の実験教室

身近な材料でできる理科の実験教室 対象：小学校4年生から6年生
令和5年8月5日（土） 18人参加

(7) 夏の工作教室

職員やボランティアが講師になって行う小学生対象

- ① 中央図書館：令和5年7月29日（土） 33人参加
- ② 韮山図書館：令和5年8月4日（金） 17人参加

(8) 絵本であそぼうスタンプラリー

東アジア文化都市 2023 静岡県主催事業「伊豆文学祭」会場で実施
令和5年10月15日（日）約70人参加

(9) 読書週間

秋の読書週間にあわせて行うイベント

- ① 雑誌リサイクル（保存切れ雑誌の無料配布）

中央図書館：令和5年10月28日（土）～11月5日（日）

韮山図書館：令和5年10月29日（日）～11月5日（日）

- ② 読書講演会

中央図書館：令和5年11月18日（土） 59人参加

（演題）絵本も紙芝居もたのしいよ！（講師）長野ヒデ子氏（絵本・紙芝居作家）

(10) 冬のお楽しみ会

職員とボランティアによる読み聞かせなど。幼児～小学校低学年対象

- ① 中央図書館：令和5年12月9日（土）36人参加
- ② 葦山図書館：令和5年12月23日（土）18人参加

(11) 小学校・幼稚園・保育園への団体貸出

毎月

長岡南小学校放課後児童教室(75冊)、葦山小学校放課後児童教室(100冊)、
大仁小学校放課後児童教室(80冊)、大仁北小学校放課後児童教室(50冊)貸出。

年6回

田京幼稚園(100冊)、のぞみ幼稚園(100冊)、ひまわり保育園(50冊)、ひまわり
保育園分園(20冊)、長岡幼稚園(100冊)、共和幼稚園(100冊)、富士美幼稚園(100
冊)、あゆみ保育園(100冊)貸出。

年4回

長岡保育園(100冊)貸出。

(12) 図書館読み聞かせボランティア派遣

各施設から依頼を受け、図書館読み聞かせボランティアを派遣する。

大仁小学校、長岡北小学校、葦山中学校、子育て支援センター（すみれひろば・
たんぽぽひろば）

(13) 出張読み聞かせ

職員が小学校や幼稚園・保育園に出向き、読み聞かせを行う。

開催場所	実施	開催場所	実施
葦山小学校放課後児童教室	5回	長岡北小学校3年生	2回
放課後児童クラブあすなろ館	6回	長岡北小学校5年生	1回
放課後児童クラブすずかけ館	5回	長岡北小学校6年生	1回
葦山小学校1年生	6回	田京幼稚園	4回
葦山小学校2年生	3回	長岡保育園	12回
葦山小学校3年生	1回	ひまわり保育園	12回
大仁北小学校1年生	5回	あゆみ保育園	12回
大仁北小学校2年生	5回	葦山小学校特別支援学級2～6年	8回
長岡北小学校1年生	2回	東部特別支援学校高等部1～3年	1回
長岡北小学校2年生	2回		

(14) ブックトーク

職員が学校に出向き、テーマに沿って本を紹介し、子どもたちに本の魅力を伝える。
葦山小学校3年生2回

(15) アニメーション

遊びやゲームを通して、子どもたちに読書することの楽しさを知ってもらう。
長岡北小学校4年生1回、田京幼稚園年長1回

7. 読み聞かせ講座

子どもの読書環境整備の一環として、読み聞かせに携わる人材を養成する。

「紙芝居を学ぼう基礎から実演まで」(講師) 上原佐恵子氏

令和5年9月16日(土)、9月30日(土)、10月15日(日)全3回12人参加

8. ブックスタート事業

毎月1回韮山福祉・保健センターで行われる6ヶ月児健康相談時に実施する。市内のすべての赤ちゃんを対象に、ブックスタート・パックを手渡ししながら、赤ちゃんへの語りかけ、読み聞かせの大切さを伝える。

配布対象者数	218人(令和5年度)
配布数	205パック
配布率	94.0%

令和6年度 伊豆の国市教育委員会各種委員名簿

1. 教育委員会【令和6年6月30日現在】

役 職	氏 名	任 期（通算）
教 育 長	菊 池 之 利	令和5年6月11日～令和8年6月10日
教育長職務代理者	岩 田 幸 晴	平成27年4月11日～令和10年5月17日
委 員	小 池 陽 子	平成29年5月18日～令和7年5月17日
委 員	清 水 照 子	令和2年10月30日～令和8年5月17日
委 員	前 田 泰 宏	令和5年5月18日～令和9年5月17日

2. 学校給食審議会【任期：令和6年6月1日～令和7年5月31日】

役 職	氏 名	備 考	役 職	氏 名	備 考
会 長	角 田 裕 子	管 理 栄 養 士	委 員	片 山 大 志	長岡中 PTA 代表
委 員	藤 原 かおり	長岡中学校長	〃	石 尾 友 紀	菰山中 PTA 代表
〃	園 田 道 生	菰山中学校長	〃	千 田 明 子	大仁中 PTA 代表
〃	三 枝 治 好	大仁中学校長	〃	大 谷 珠 希	長岡南小 PTA 代表
〃	山 崎 裕	長岡北小学校長	〃	木 内 慶 介	菰山小 PTA 代表
〃	土 屋 貴 俊	菰山南小学校長	〃	船 木 千 秋	大仁小 PTA 代表
〃	福 井 孝 子	大仁北小学校長	〃	渡 辺 有 希	共和幼稚園保護者代表
〃	渡 邊 浩 子	共和幼稚園長	〃	土 佐 愛	田京幼稚園保護者代表
〃	金 子 祥 子	田京幼稚園長			

3. 社会教育委員会【任期：令和5年5月1日～令和7年4月30日】

役 職	氏 名	備 考	役 職	氏 名	備 考
委員長	内 山 守		委 員	マッケイまり子	
副委員長	鈴 木 義 彦		〃	山 田 芳 治	
委 員	平 木 久 美 子		〃	吉 原 ゆ み	
〃	西 島 知 彦		〃	牧 野 宏 之	
〃	渡 邊 千 世 美		〃	飯 田 靖 之	
〃	佐々木直美		〃	松 本 香 代 子	新任(R6.5.1)

4. 青少年問題協議会【令和6年7月1日現在】

役 職	氏 名	備 考	役 職	氏 名	備 考
会 長	山 下 正 行	伊豆の国市長	委 員	水 口 英 樹	市 PTA 連絡協議会長
副会長	川 口 秋 彦	青少年育成会長	〃	土 屋 龍 太 郎	保 護 司 会 代 表
委 員	菊 池 之 利	伊豆の国市教育長	〃	渡 邊 克 彦	市子ども会連合会代表
〃	柴 田 三 敏	伊豆の国市議会議長	〃	内 山 守	社会教育委員長
〃	本 多 隆 幸	区連合会選任	〃	望 月 満 美	民生・児童委員代表
〃	藤 原 か お り	長岡中学校長	〃	齋 藤 清 子	人権擁護委員代表
〃	園 田 道 生	韮山中学校長	〃	河 野 眞 人	社会福祉協議会長
〃	三 枝 治 好	大仁中学校長	〃	安 江 啓 二	長岡ライオンズクラブ代表
〃	小 川 圭 一	韮山高等学校長	〃	中 村 和 昭	伊豆中央警察署 生活安全課長

5. 公民館運営審議会【令和6年7月1日現在】

役 職	氏 名	備 考	役 職	氏 名	備 考
会 長	渡 邊 千 世 美	社会教育委員	委 員	マッケイまり子	社会教育委員
副会長	西 島 知 彦	〃	〃	飯 田 靖 之	〃
委 員	平 木 久 美 子	〃	〃	鈴 木 義 彦	〃
〃	山 田 芳 治	〃	〃	松 本 香 代 子	〃

6. スポーツ推進委員【令和6年4月1日現在】

役 職	氏 名	役 職	氏 名	役 職	氏 名	役 職	氏 名
委員長	菊 池 嘉 文	委 員	鈴 木 寿 子	委 員	三 浦 信 仁	委 員	相 原 浩 代
副委員長	木 下 幸 直	〃	牧 野 勝 広	〃	與 五 澤 秀 司	〃	齊 藤 夏 花
〃	山 田 政 彦	〃	土 屋 逸 子	〃	杉 山 隆 博	〃	大 井 美 保
委 員	渡 邊 忍	〃	山 田 栄 三	〃	山 田 典 亮	〃	櫻 井 剛
〃	西 島 信 江	〃	宇 田 実 奈 美	〃	藪 寄 哲 郎	〃	間 部 浩 司
〃	花 島 裕 子	〃	榊 原 律 子	〃	和 田 浩	〃	佐 藤 淳 一

7. スポーツ協会【令和6年5月20日現在】

役 職	氏 名	役 職	氏 名	役 職	氏 名
会 長	飯 田 靖 之	常任理事	堀 江 盛 雄	常任理事	鈴 木 啓 之
副 会 長	下 田 昭 利	〃	坂 本 達 也	〃	熊 谷 佳 和
〃	狩 野 美 和 子	〃	鈴 木 洋 志	〃	石 垣 幸 二
顧 問	青 崎 美 代 子	〃	佐 藤 隆	〃	覚 張 智 代
事務局長	西 島 俊 則	〃	伊 藤 な お み	〃	長 坂 英 右

8. 文化財保護審議会【令和6年4月1日現在】

役 職	氏 名	専門分野	役 職	氏 名	専門分野
委 員	柴 雅 房	近 世 史	委 員	松 田 香 代 子	民 俗 学
〃	新 妻 淳 子	建 築 史	〃	望 月 保 宏	考 古 学

9. 史跡等整備調査委員会【令和6年6月1日現在】

(1) 伊豆の国市史跡等整備調査委員会

役 職	氏 名	専門分野	役 職	氏 名	専門分野
委員長	家 永 遵 嗣	中 世 史	委 員	太 田 尚 宏	近世史・資料管理学
委 員	松 本 和 明	近 世 史	〃	堀 内 秀 樹	考 古 学

(2) 韮山反射炉整備部会【令和6年4月1日現在】

役 職	氏 名	専門分野	役 職	氏 名	専門分野
部会長	中 山 俊 介	保 存 科 学	委 員	鈴 木 一 義	科 学 史
委 員	保 谷 徹	軍 事 史	〃	黒 田 乃 生	景 観
〃	建 部 恭 宣	建 造 物			

(3) 韮山城跡整備部会【令和6年4月1日現在】

役 職	氏 名	専門分野	役 職	氏 名	専門分野
部会長	齋 藤 慎 一	中 世 史	委 員	望 月 保 宏	考 古 学
委 員	家 永 遵 嗣	中 世 史	〃	竹 井 英 文	中 世 史
〃	中 井 均	考 古 学			

(4) 守山中世史跡群整備部会【令和6年4月1日現在】

役 職	氏 名	専門分野	役 職	氏 名	専門分野
部会長	家 永 遵 嗣	中 世 史	委 員	中 井 均	考 古 学
委 員	尼 崎 博 正	庭 園 史			

10. 韮山反射炉発掘調査指導委員会【令和6年4月1日現在】

役 職	氏 名	専門分野	役 職	氏 名	専門分野
副委員長	堀 内 秀 樹	考 古 学	委 員	保 谷 徹	軍 事 史
委 員	笹 田 朋 孝	考 古 学	〃	鈴 木 一 義	科 学 技 術 史
〃	田 中 眞 奈 子	分 析 科 学	〃	橋 本 敬 之	近 世 史
〃	藤 澤 明	分 析 科 学	*委員長欠員		

11. 図書館運営協議会【令和6年6月30日現在】

役 職	氏 名	推薦団体等	役 職	氏 名	推薦団体等
会 長	菊 池 裕 子	学 識 経 験 者	委 員	中 島 オ リ エ	シニアクラブ伊豆の国
副会長	大 川 真 弓	学 識 経 験 者	〃	土 屋 馨	学 識 経 験 者
委 員	山 崎 裕	伊豆の国市校長会	〃	木 内 慶 介	小中学校PTA連絡協議会
〃	近 藤 栄 己	市立幼稚園長会	〃	寺 田 淑 乃	幼稚園代表PTA
〃	平 木 久 美 子	社会教育委員会			

12. いじめ問題対策連絡協議会【令和6年6月30日現在】

役 職	氏 名	役 職	氏 名
教 育 長	菊 池 之 利	社会教育委員	内 山 守
教育委員	前 田 泰 宏	民生児童委員	望 月 満 美
教育部長	佐 藤 政 志	こども家庭センター	村 上 朋 子
小学校長	内 田 繁 樹	伊豆中央警察署 スクールサポーター	齋 藤 浩 和
中学校長	藤 原 か お り	児童発達支援センター	若 林 高 至
伊豆中央高等学校長	川 村 陽 一	スクールカウンセラー	坪 内 千 洋
保護者代表	水 口 英 樹	スクールソーシャルワーカー	前 田 み ど り
東部児童相談所	鈴 木 理 央		

13. 地域学校協働活動推進員協議会【任期：令和5年5月1日～令和7年3月31日】

役 職	氏 名	役 職	氏 名	役 職	氏 名
会長	山 本 貞 一	委員	青 崎 美 代 子	委員	小 嶋 友 子
副会長	内 山 守	〃	西 島 知 彦	〃	飯 田 靖 之
委員	渡 邊 公 人	〃	渡 邊 千 世 美	〃	渡 邊 末 美
〃	樋 口 真 理 子	〃	得 平 和 伸	〃	遠 藤 直 子
〃	鈴 木 義 彦	〃	石 井 か お る	〃	船 倉 由 紀 子